

小禮高等商業學校

卒業紀念

丙午年三月



春潮を眺めて授業日を経たり。

新緑の教場明るう講義聴く。

歸省するを忘れずに歩く町夜毎

秋山に船の出入を眺めけり。

港圍む冬山に見ゆ校舎かな

丘の灯並びにぼろや夜の吹雪。

陽の窓にたわむれ倚るや日々雪解

忠興敬執  
人 事



棕湖生





學 校 校 門



學 校 全 景



啓 行



植 手 御



所 座 御



長 校 前 邊 渡



長 校 伴



丘ケ緑



瞰 俯 校 學



港 檣 小 ル タ 見 リ ヨ 庭 校





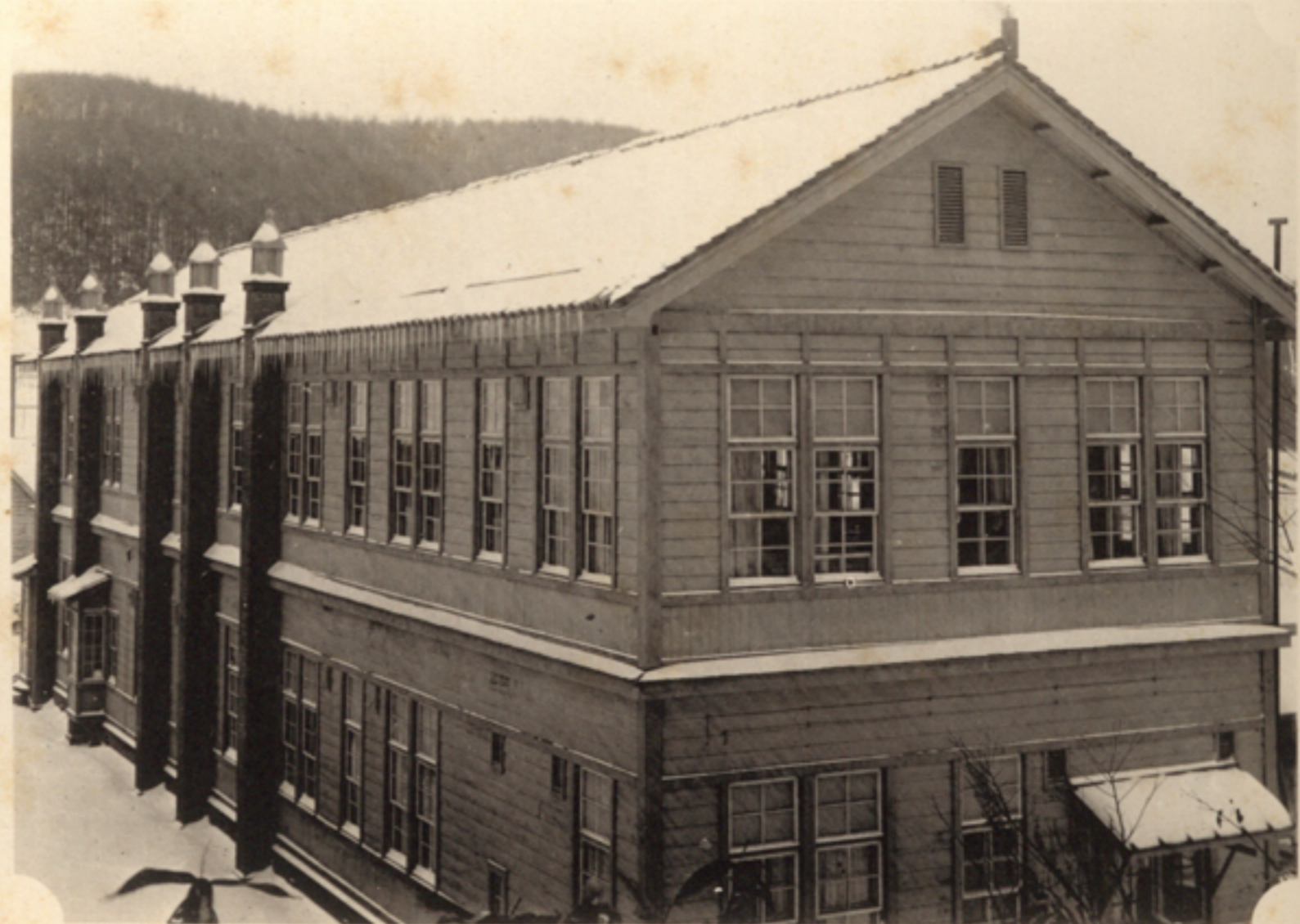
館 書 圖



館 列 陳 品 商



場 工 踐 實 業 企



室 驗 實 品 商



假 講 堂



校 長 室



教 官 室



會 議 室



部 務 庶



部 計 會



部 務 教



部 生 監



室 / 覽 閱 館 書 圖



グンイテイラブイタ



授教田寺



部内館品商



授教(賢)村中



授教地米苦



授教名権



授教瀬村



室究研査調



室踐實營擬



師教ズンウラ



授教原佐



小瀬教授



小原前教授



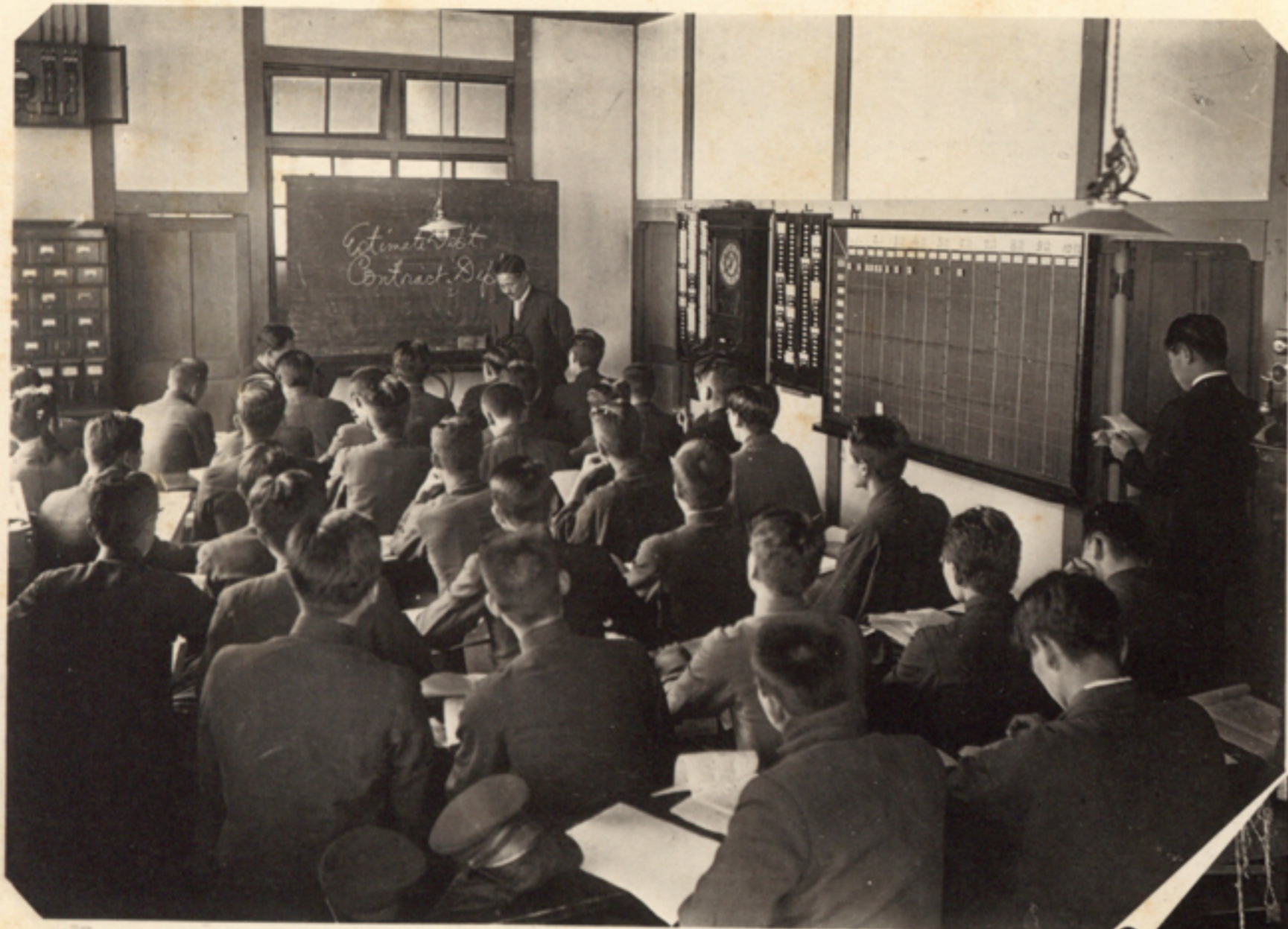
顯微鏡實習室



化學實習室



クンラフ教師



西田教授

企業實踐室



根岸教授



實踐工場





室 教 併 合



授教西大故



授教田武



授教島高



授教浦三



師講岡高



授教尾小



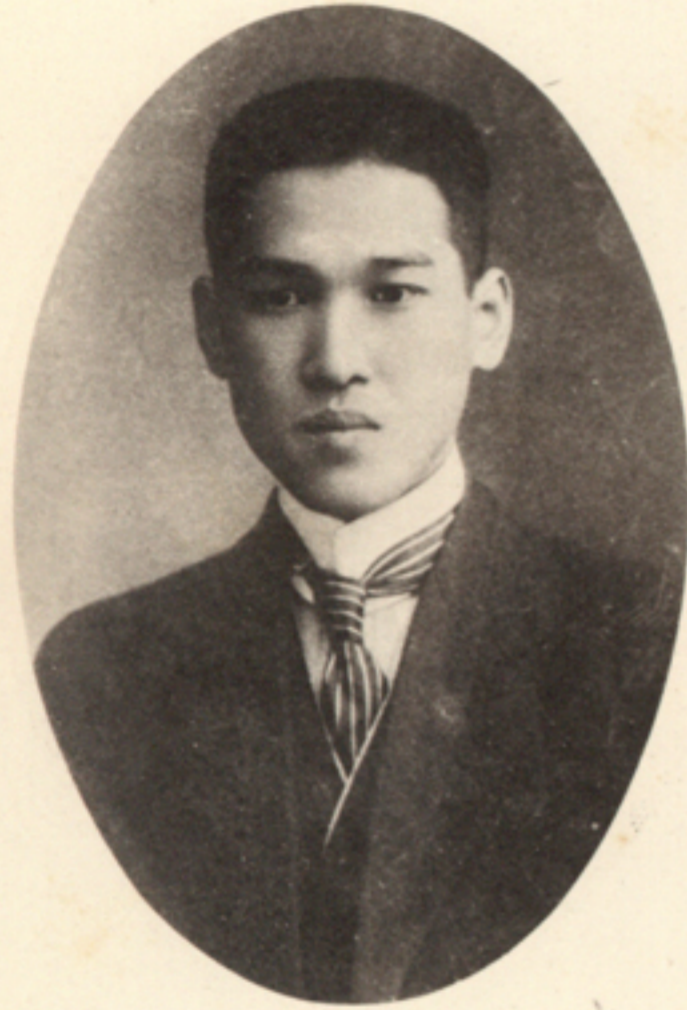
授教塚手



授教浦井



授教部卜



授教松高



師講來根



授教永徳



濱林教授



中村(和)教授



小林教授



大平教授



ノンキツマ教師



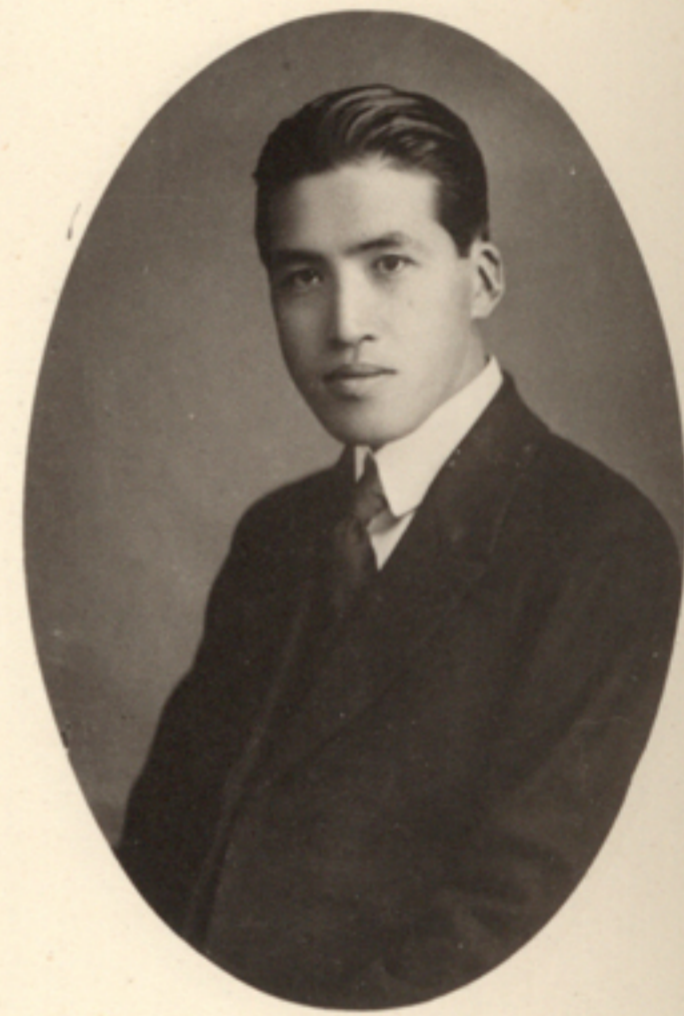
師講前溝横



授教前橋石



授教助前尾西



授教熊大



師講前崎宮



授教助詰橋



師教助前ズンヨジ



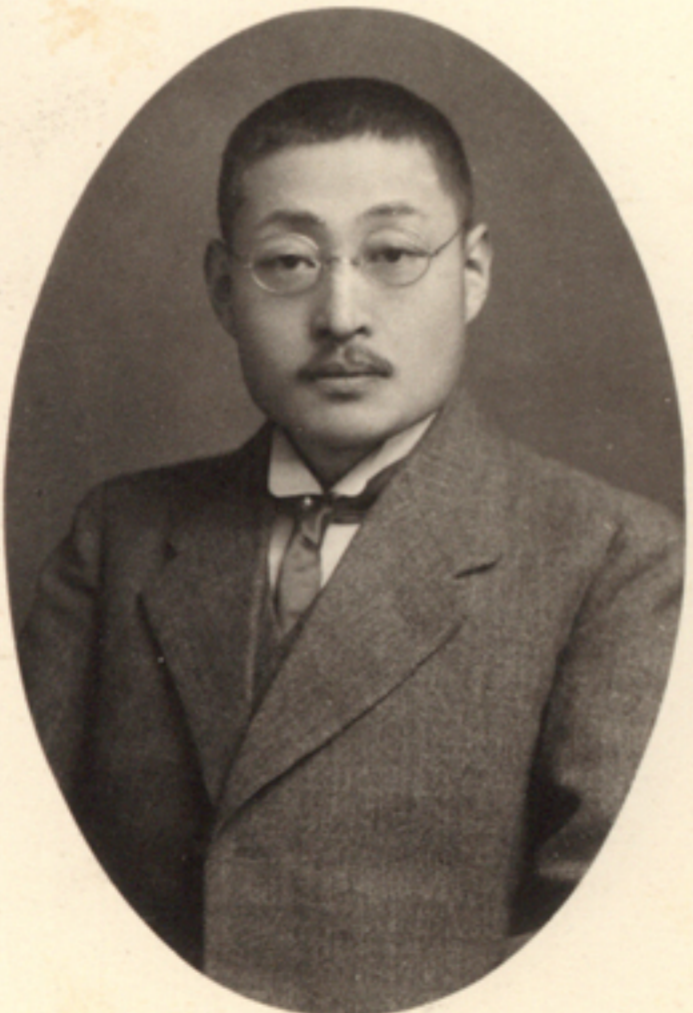
師講岡原



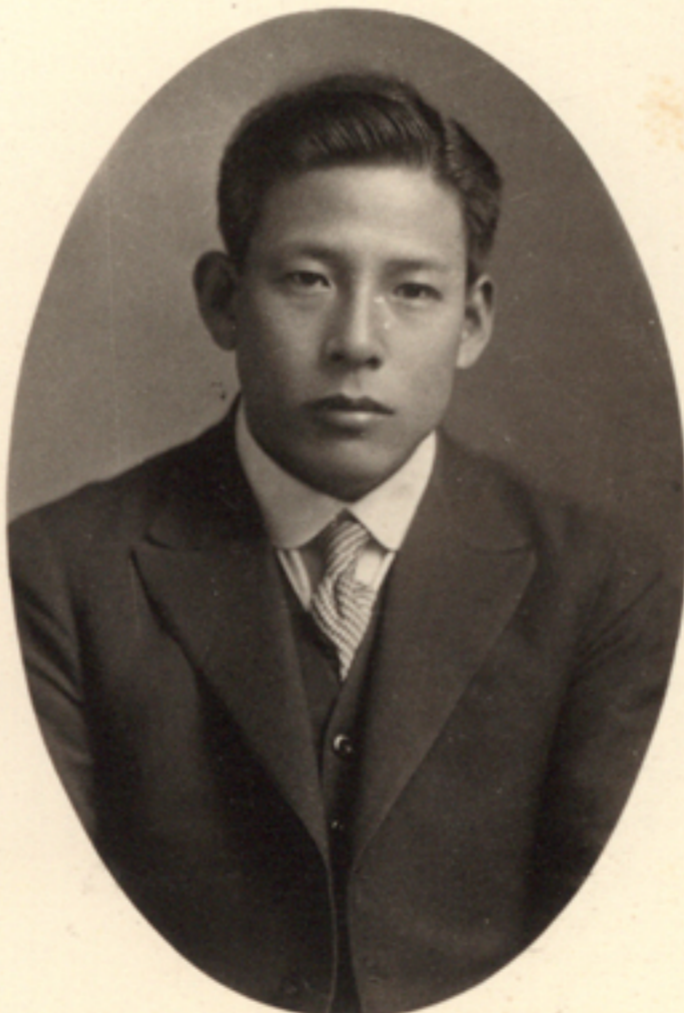
師講菅



授教助幡小



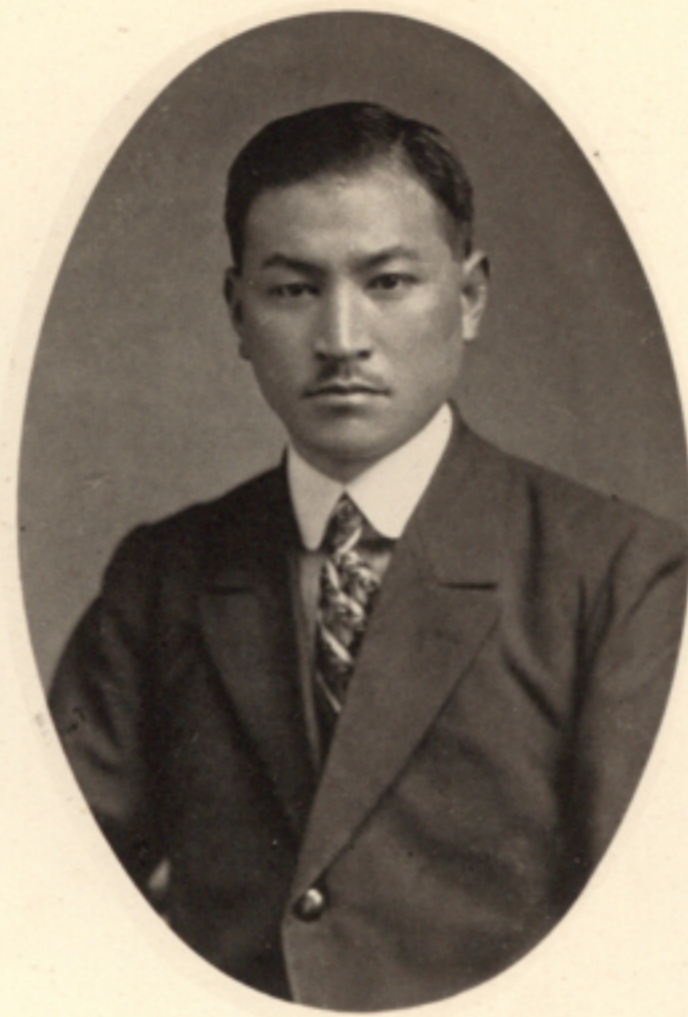
師講藤佐



授教助井今



師 講 井 櫻



師 講 坂 松



授 教 助 前 村 野



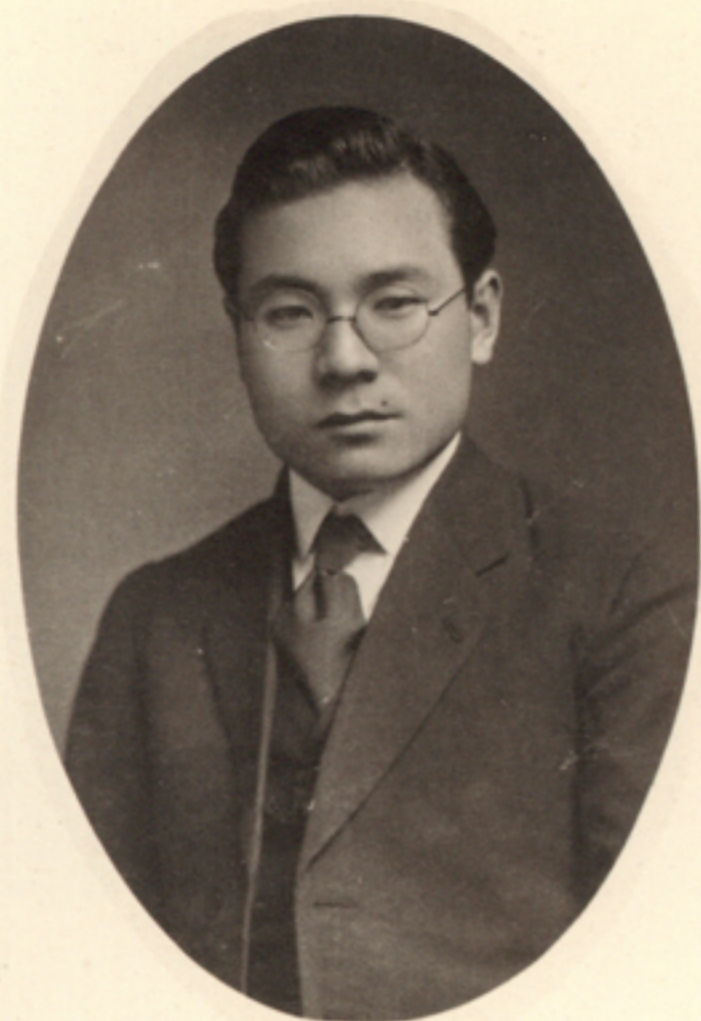
師 講 藤 加



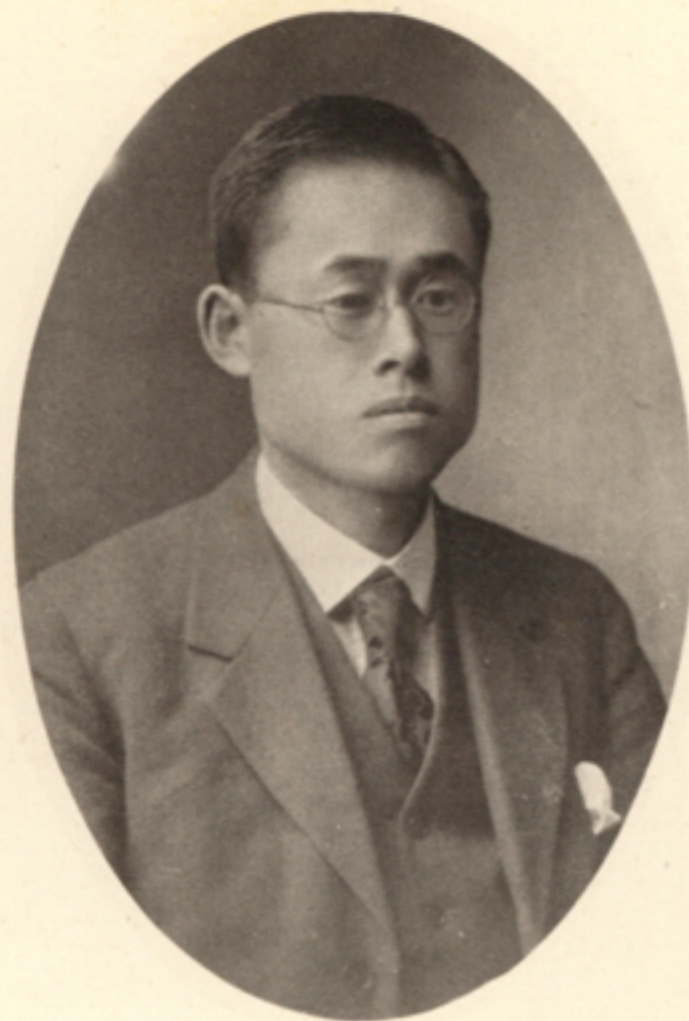
師 講 藤 加



授 教 助 野 大



師講川魚糸



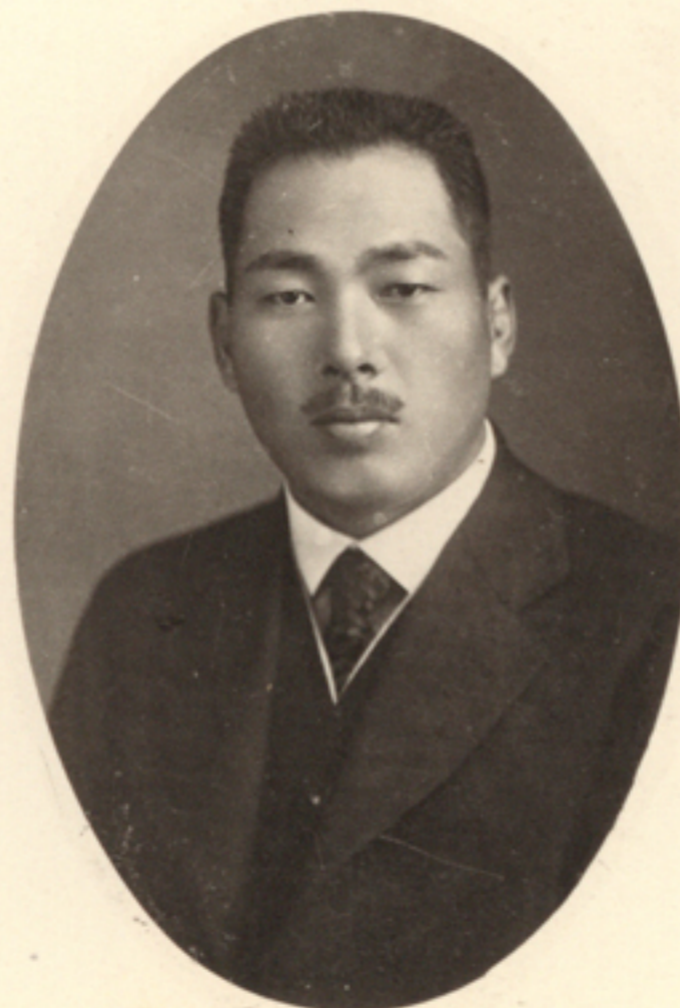
師講田奥



師講前木鈴



師教前レグバ



授教助前森大



授教助前畑長





授教助黒目



(義講氏一キツニルミス) 室教番八



(義講授教助黒目) 室教番八



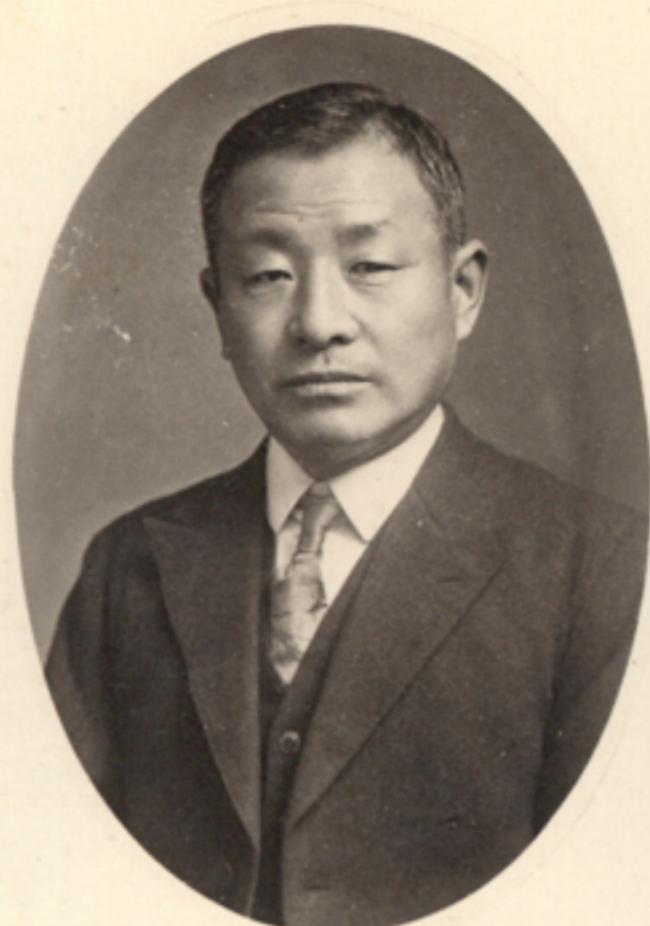
師教一キツニルミス



師教前一キスフネ



師教前福恩關



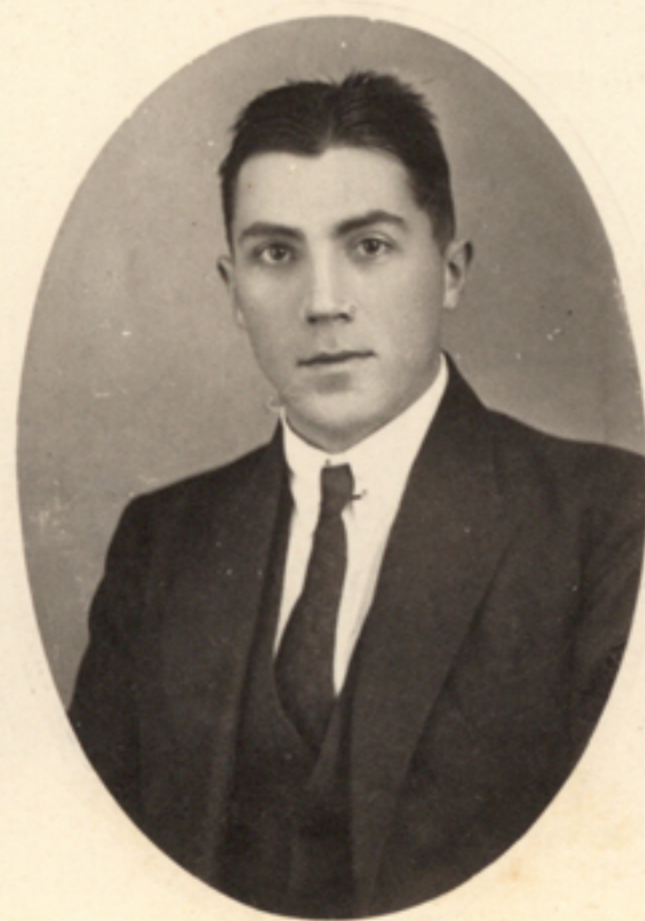
師教良益關



(義講氏ンゲード) 室教番三十



(義講氏關) 室教番五



師教ンゲード



授教助元秋



伊藤助教



消費組合



廊下



螺旋階段



伊藤 光太 郎



伊藤 信彌



岩崎 重吉



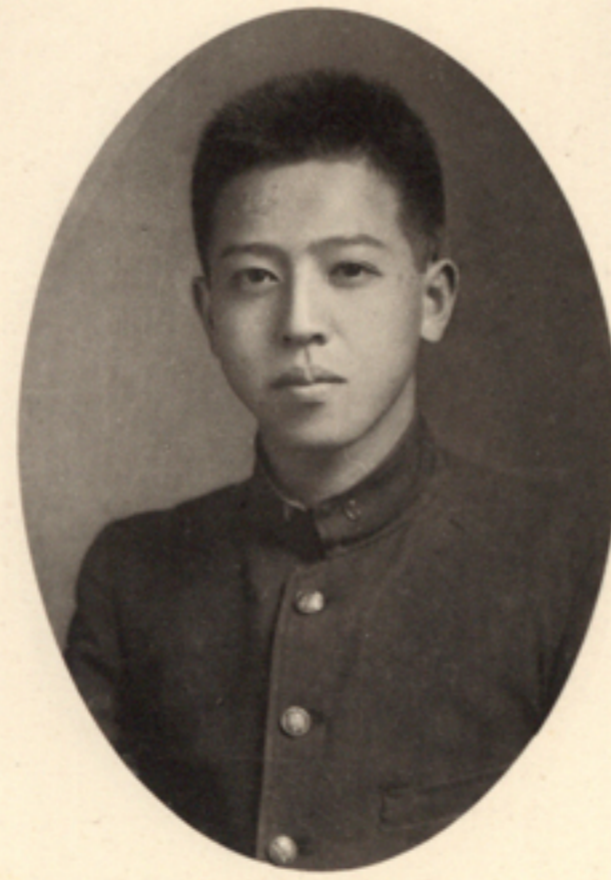
五十嵐 傳司



伊藤 一太郎



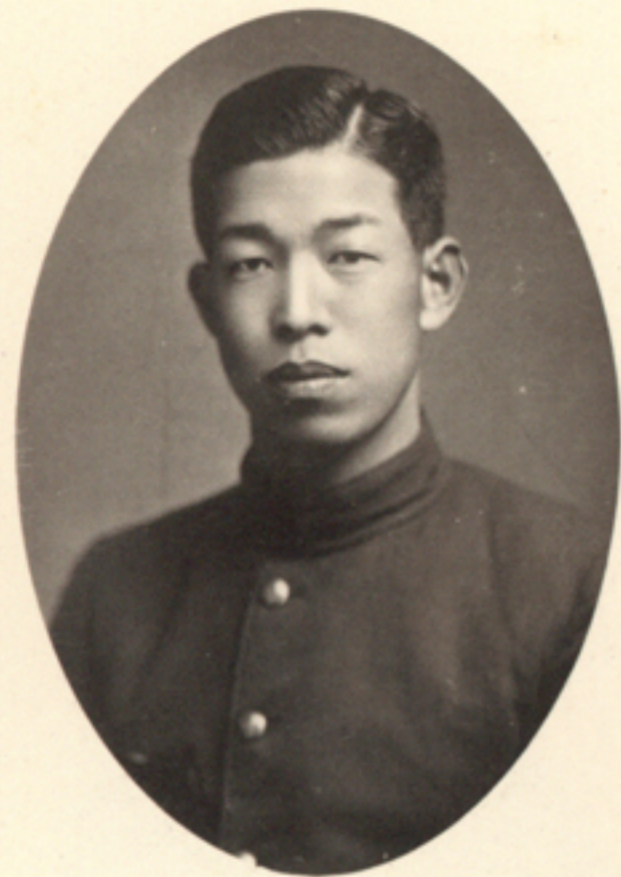
池 龜 巴



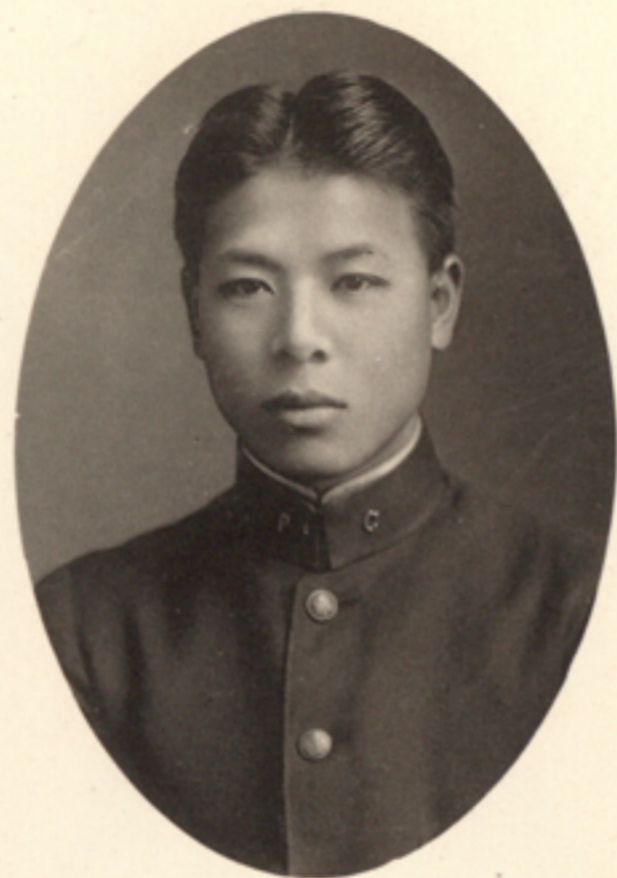
井上 文助



井上 政次



石井三次



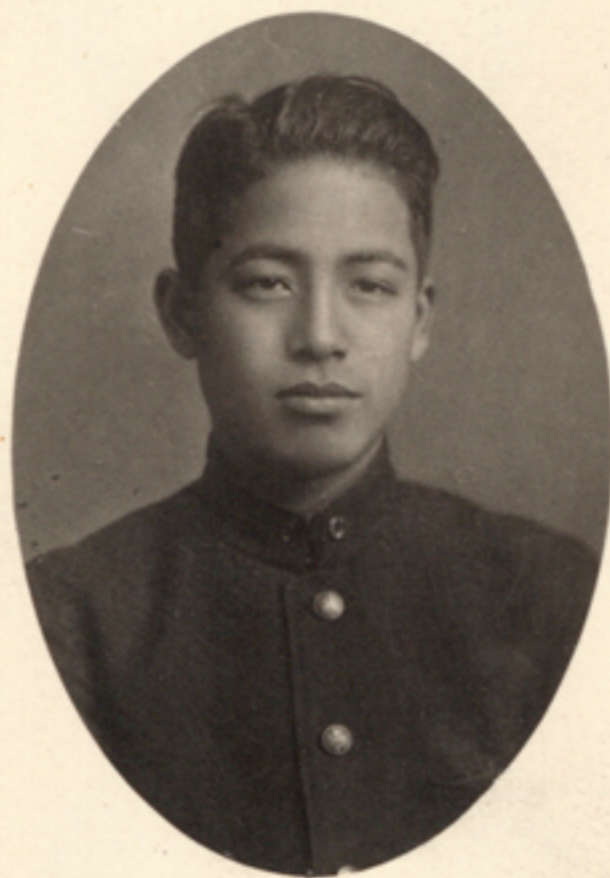
池浦清



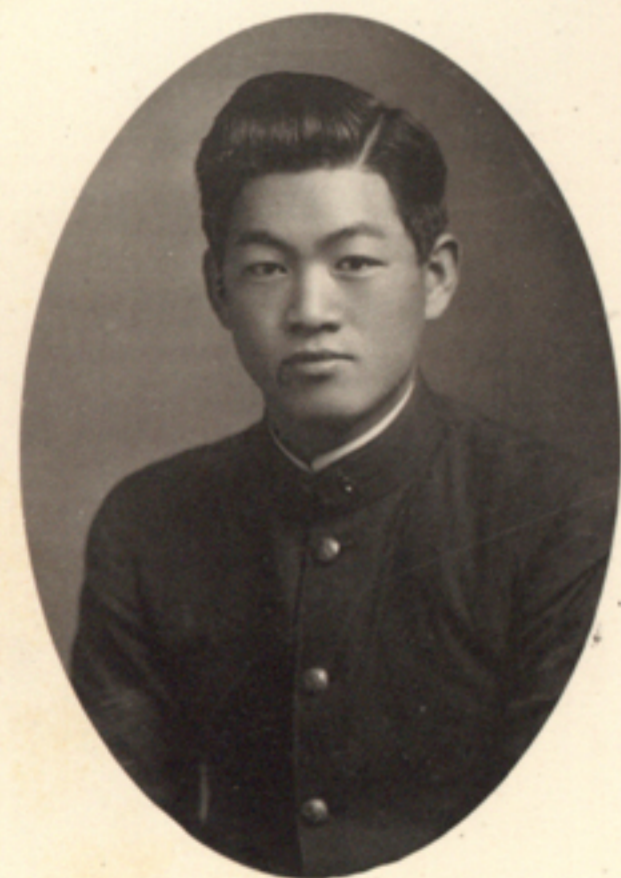
池田繁正



石川三郎



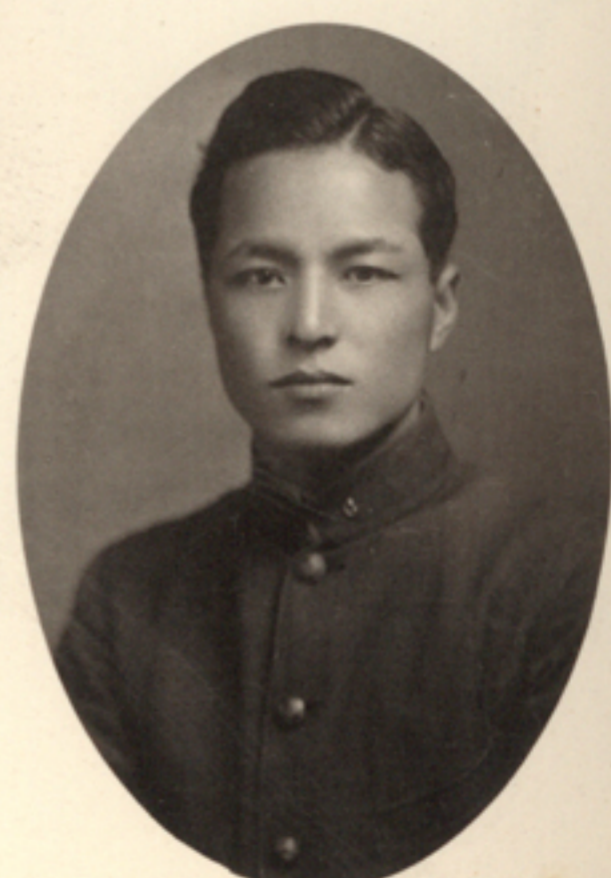
石川一



飯島延雄



飯田茂雄



石田信治



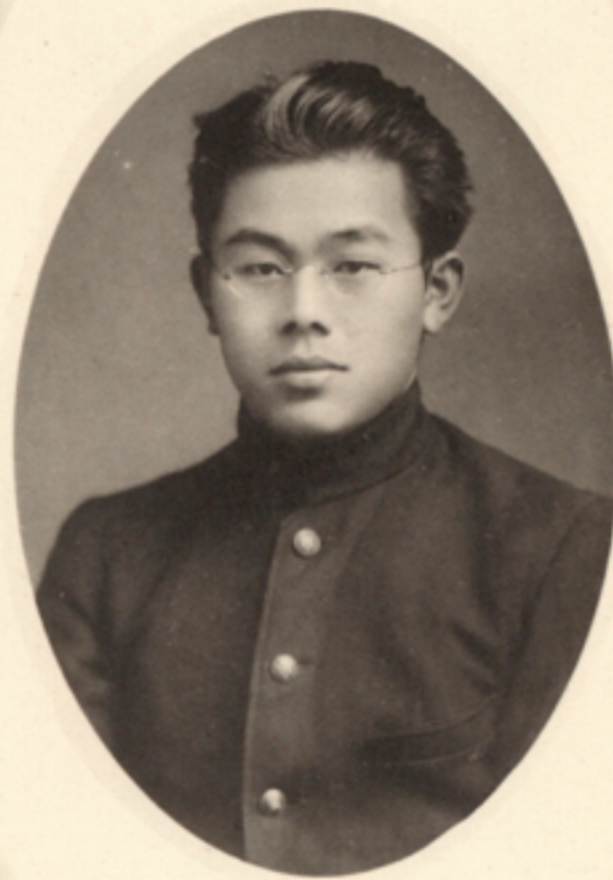
原 憲 一



波 野 田 滿



萩 尼 英 彦



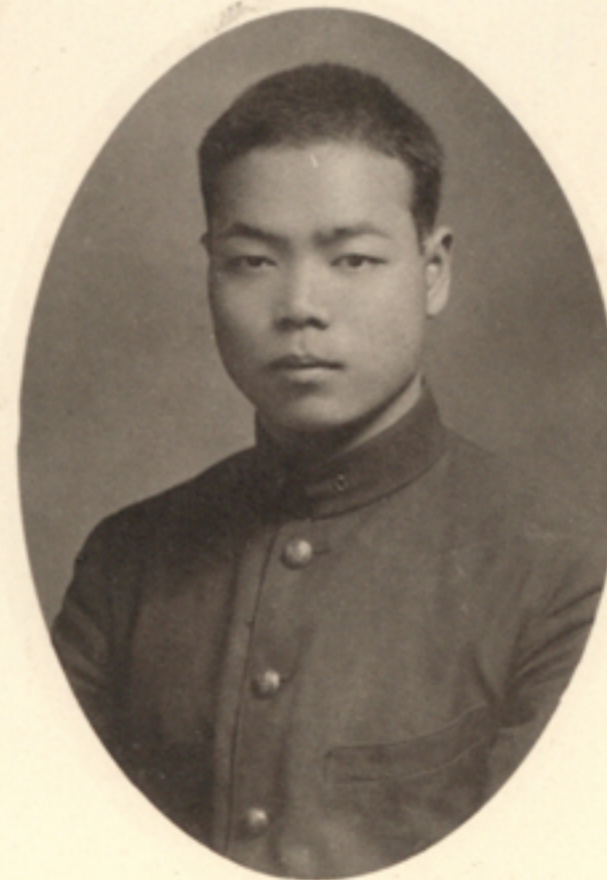
林 長 雄



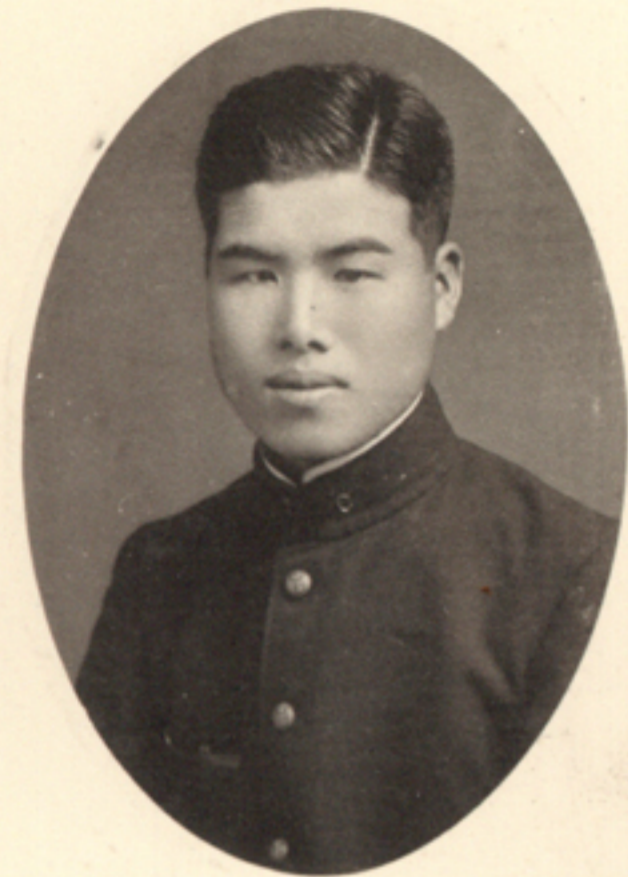
林 雅 己



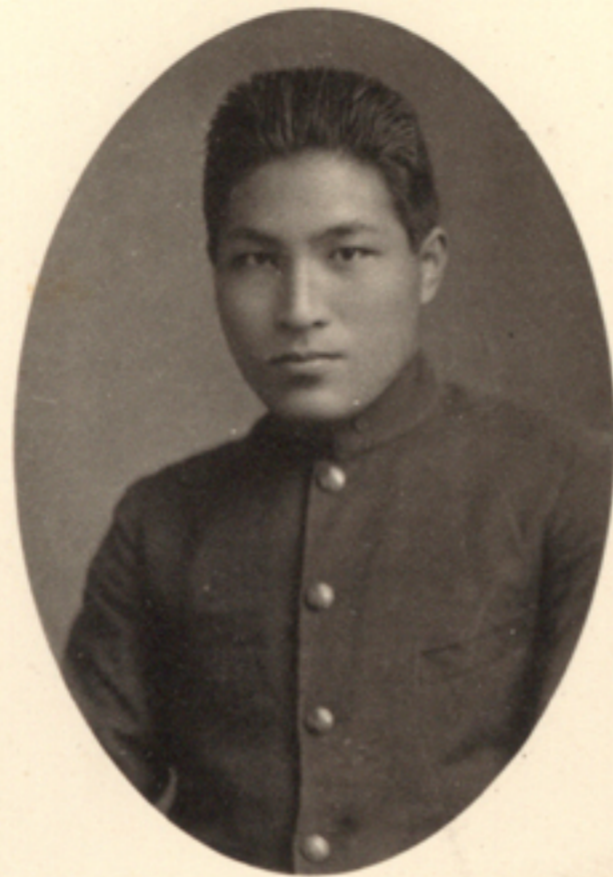
阪 東 義 明



馬 場 六 郎



作源川堀



幸真村西



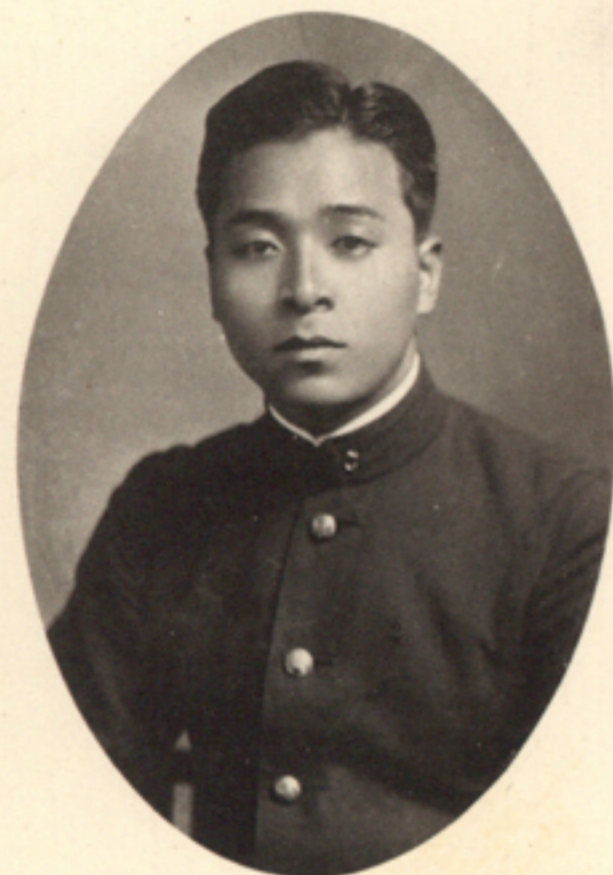
雄信村西



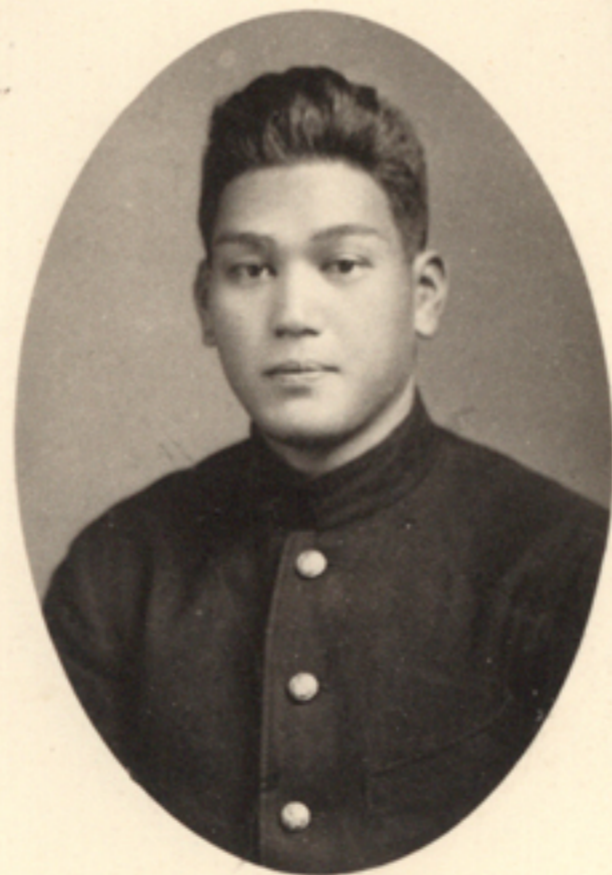
三正越堀



郎忠籠堀



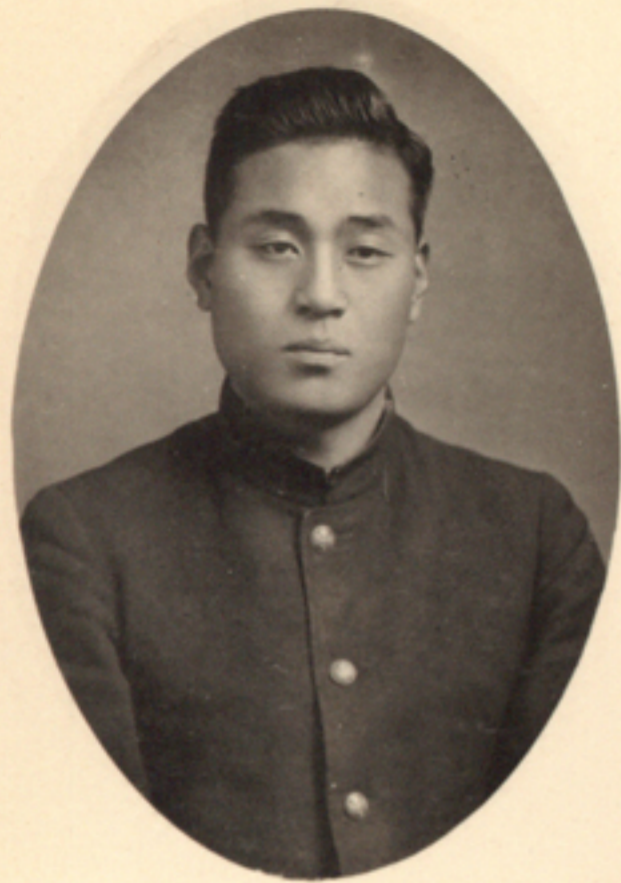
繁條東



作久居鳥



正守泉樋



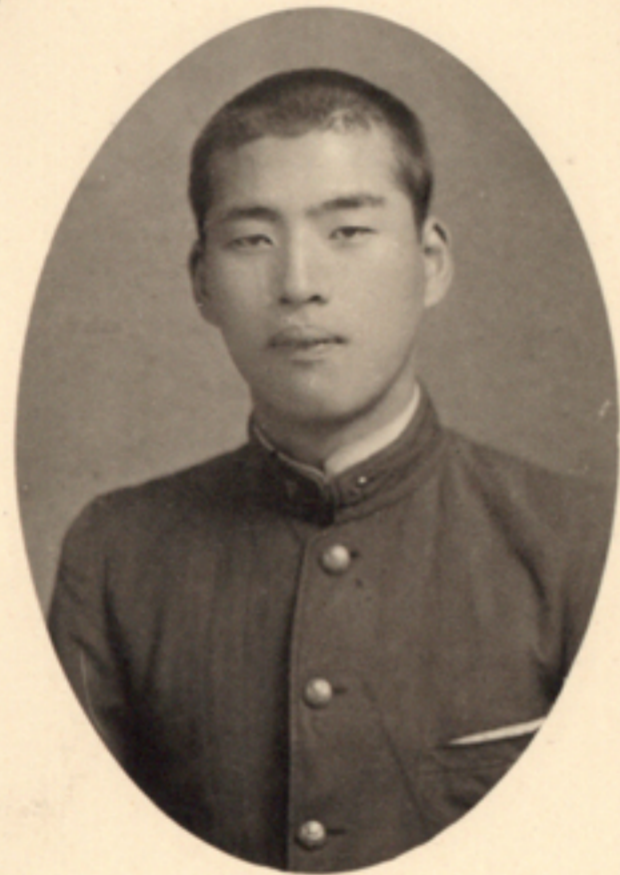
知奇祐肥土



明頼岐土



延友永富



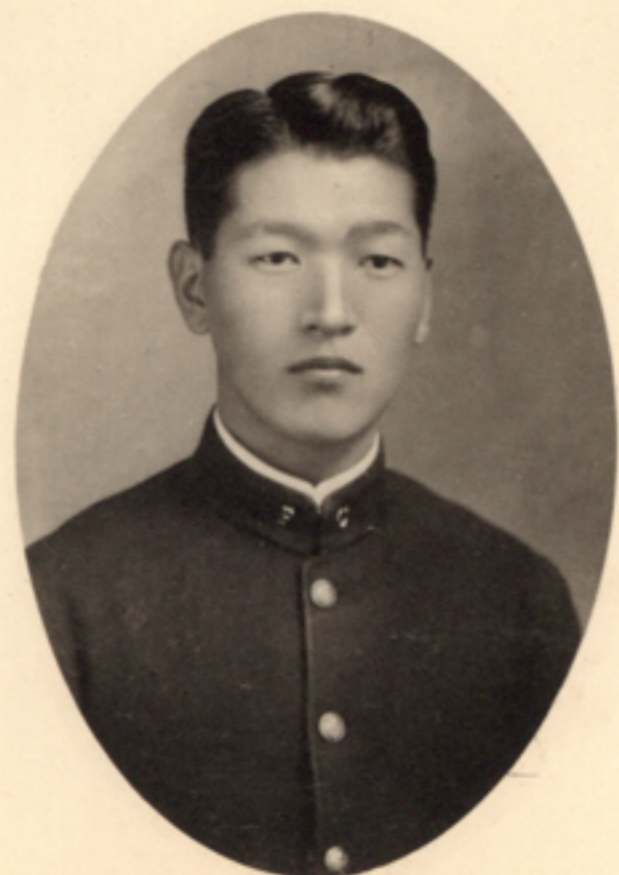
治敏岡近



人茂森友



藏研橋大



郎義井大

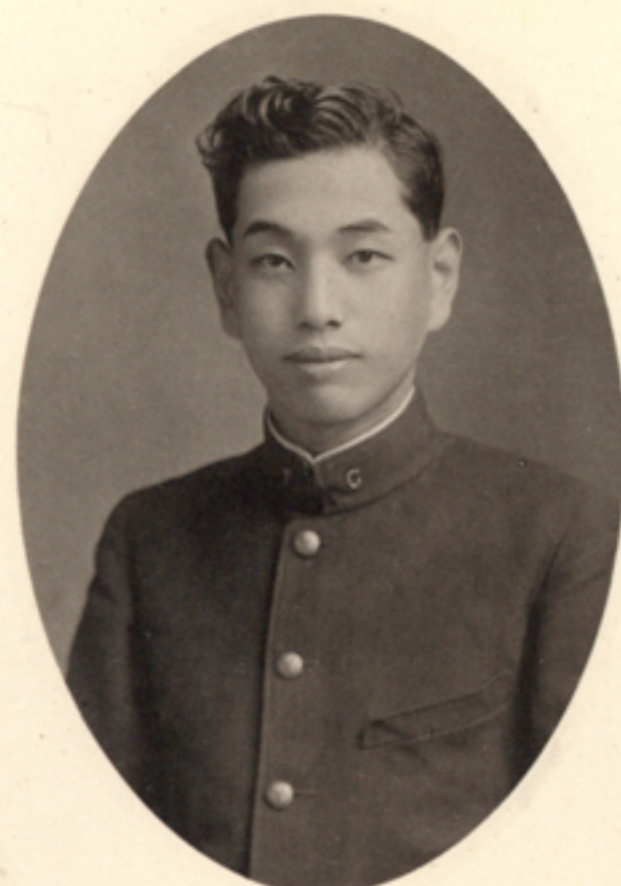


朔良村丘





大竹正雄



太田安太郎



太田利隆



大久保鹿式



大野幸七



奥村金治



小沼武文



小河成美



奥野 一定



奥本 新太郎



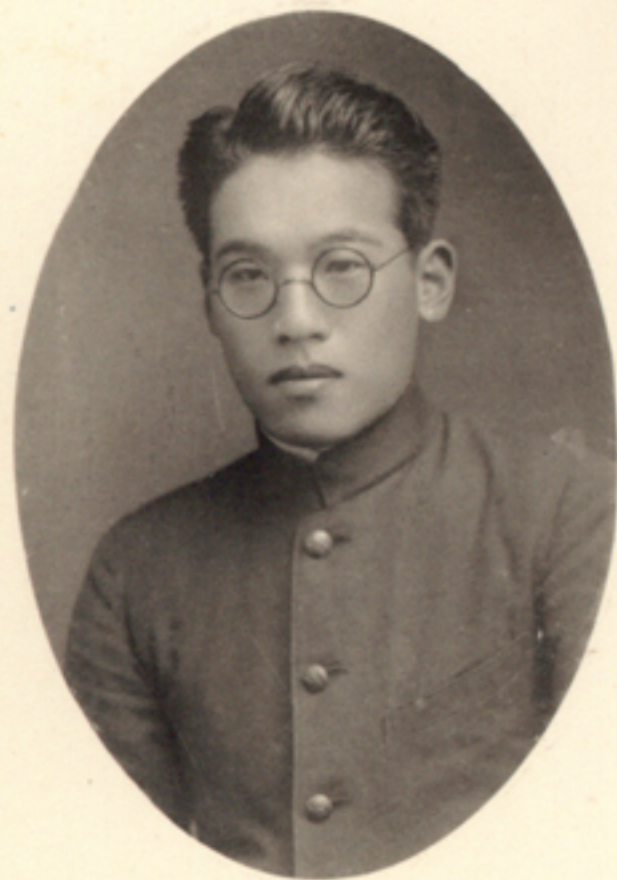
奥山 昌次



小笹 銀三



小平 建次郎



若林 徳雄



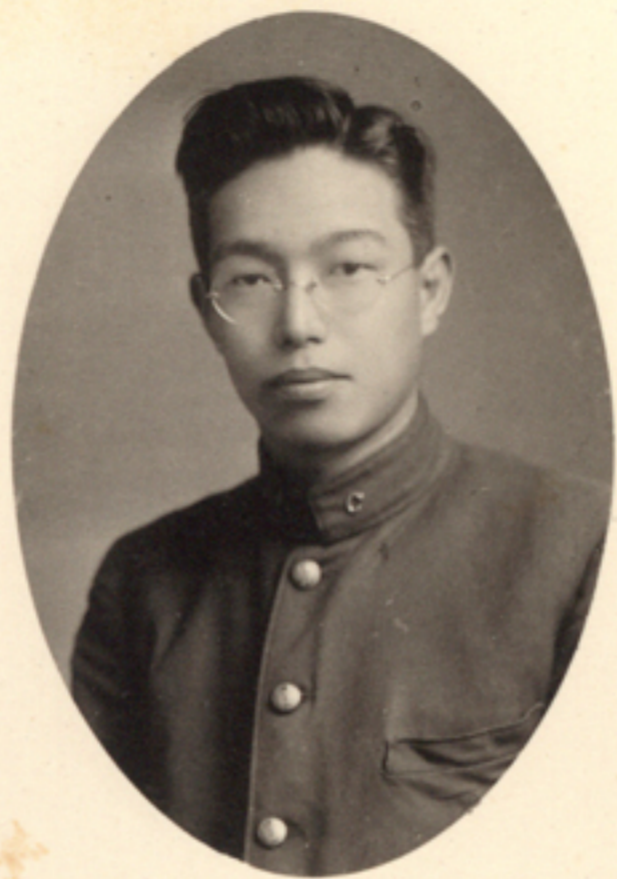
小野 小次郎



沖田 寅之介



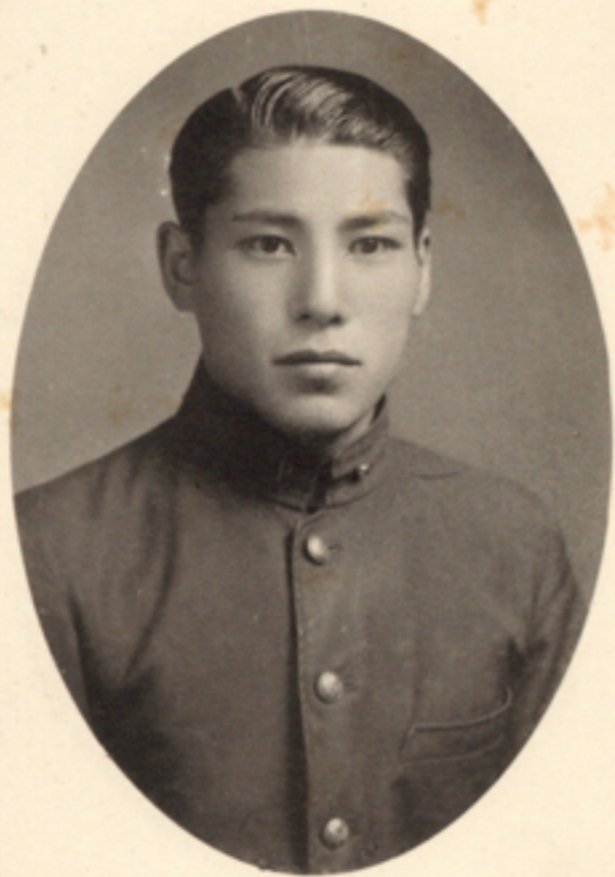
若島伊作



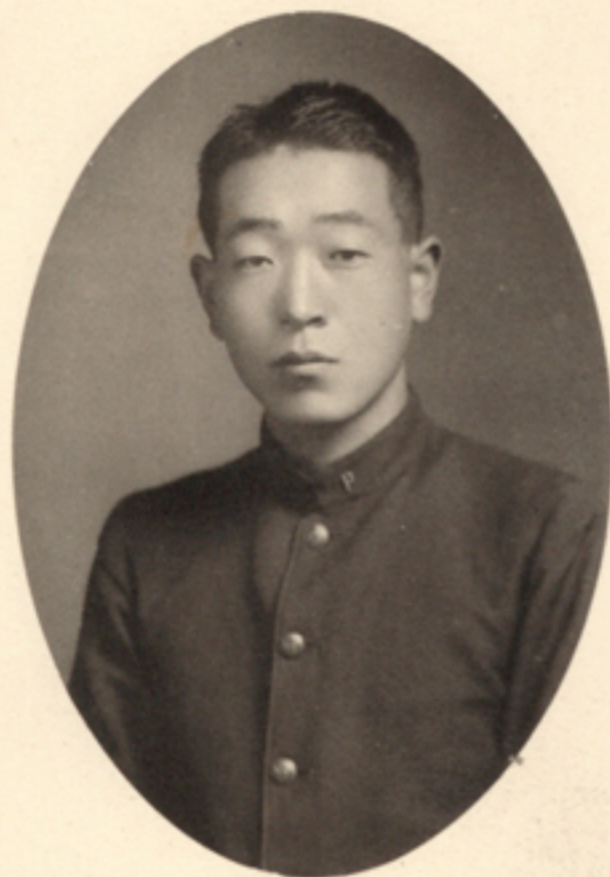
若菜英



若林信久



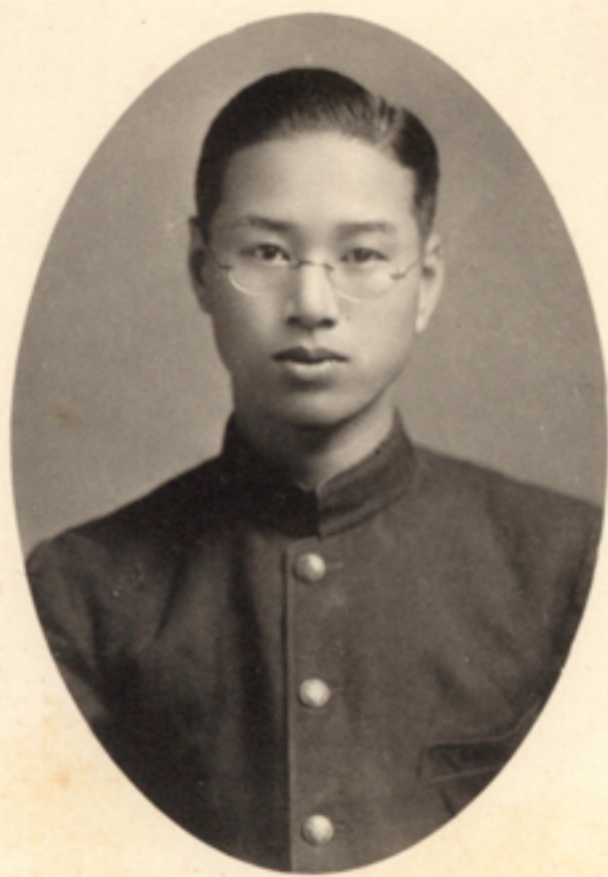
邊渡公朋



邊渡一雄



川外非次



河谷勇



邊渡季雄



司逸脇門



一幸地加



助之武藤加



一憲森金



衛清山金



隆田鎌



郎三忠田鎌



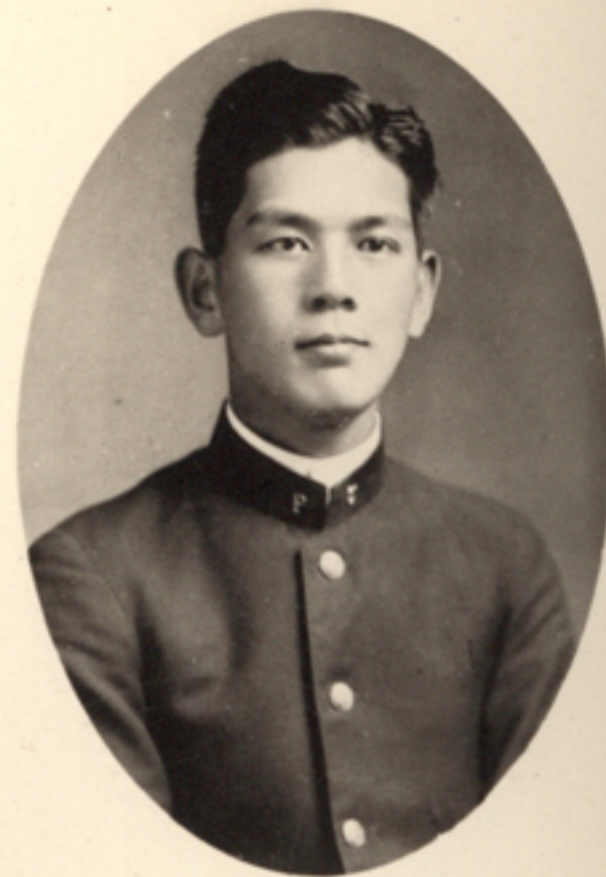
郎一清野萱



三 義 山 上



清 富 家 上



博 田 鎌



臣 義 島 鹿



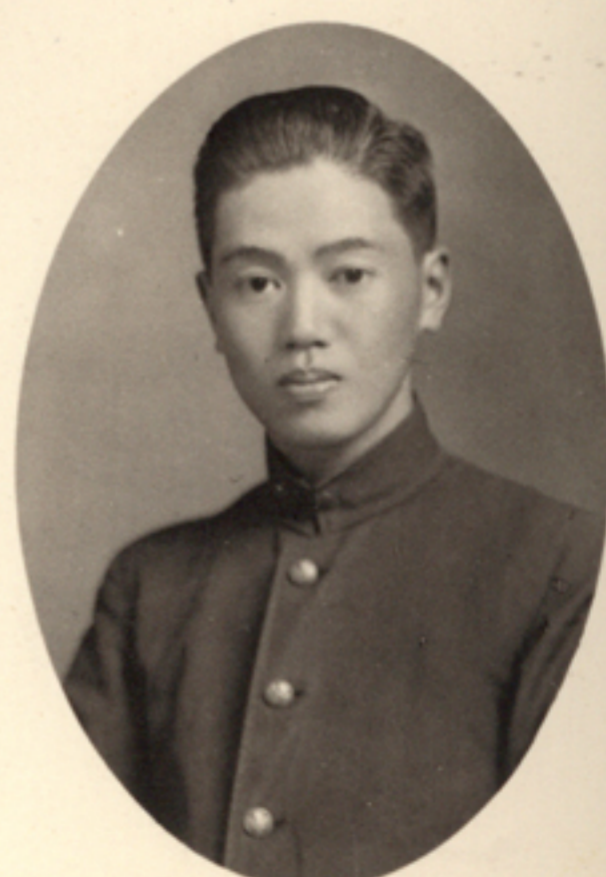
助 之 健 部 神



之 正 野 立



郎 二 岡 吉



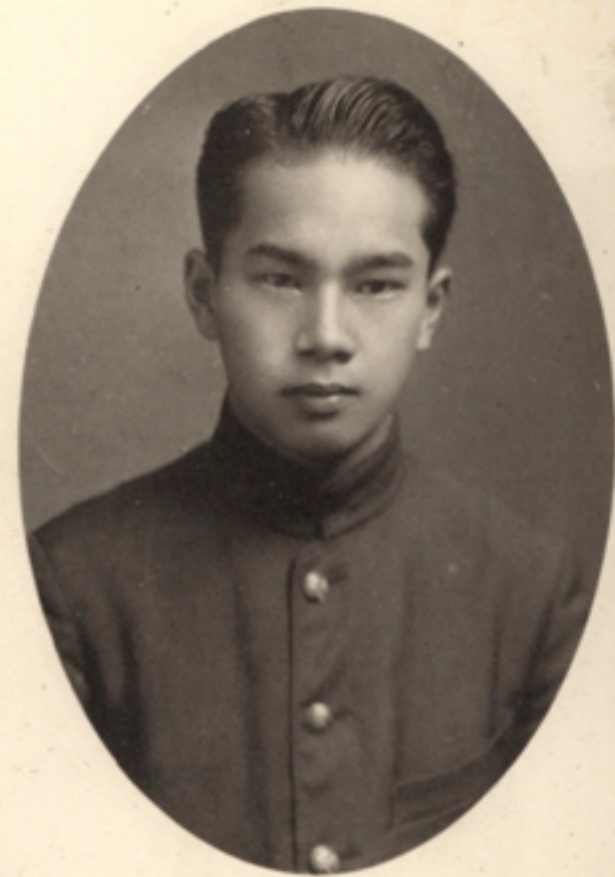
雄 保 谷 精



高橋次郎



高橋熊太郎



高橋徳一郎



高坂恒一



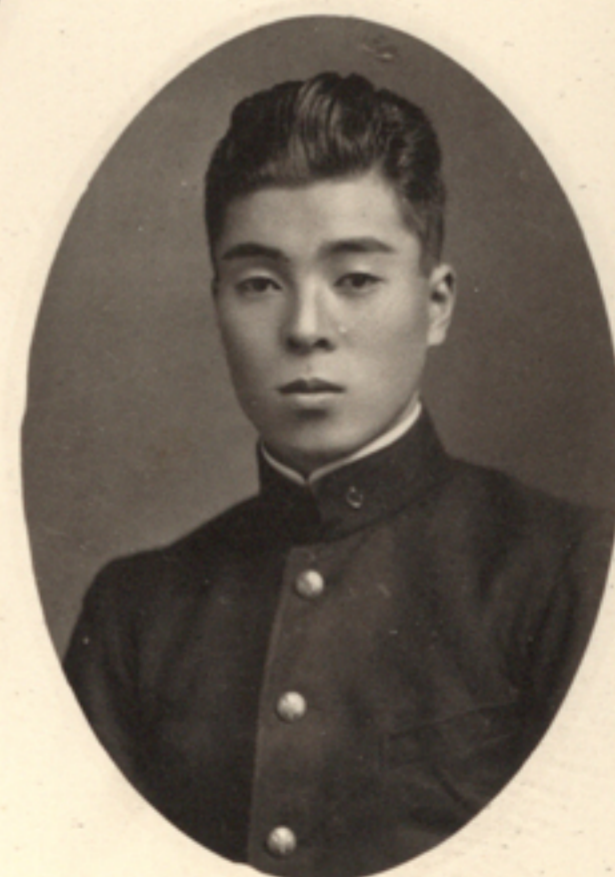
鷹野正



中田彌七



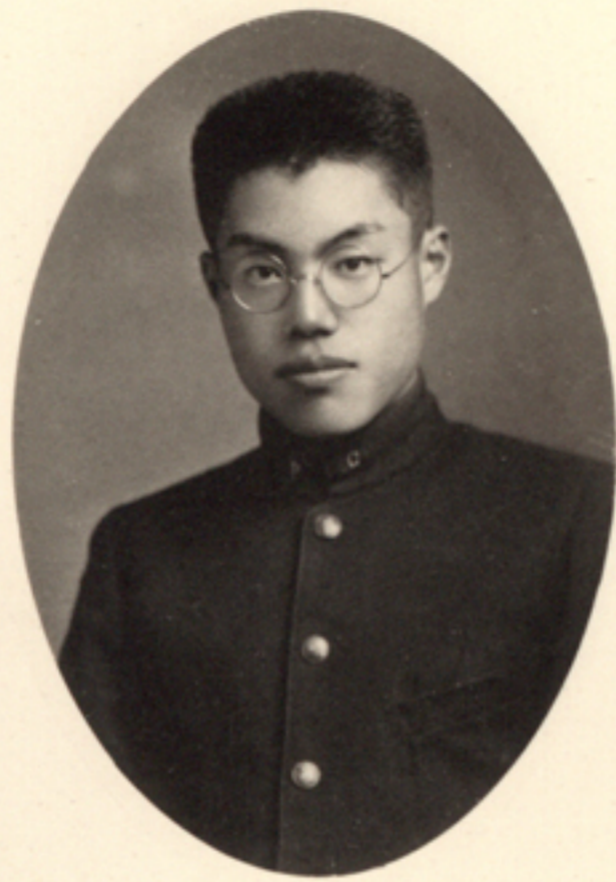
中田繁良



中田上東



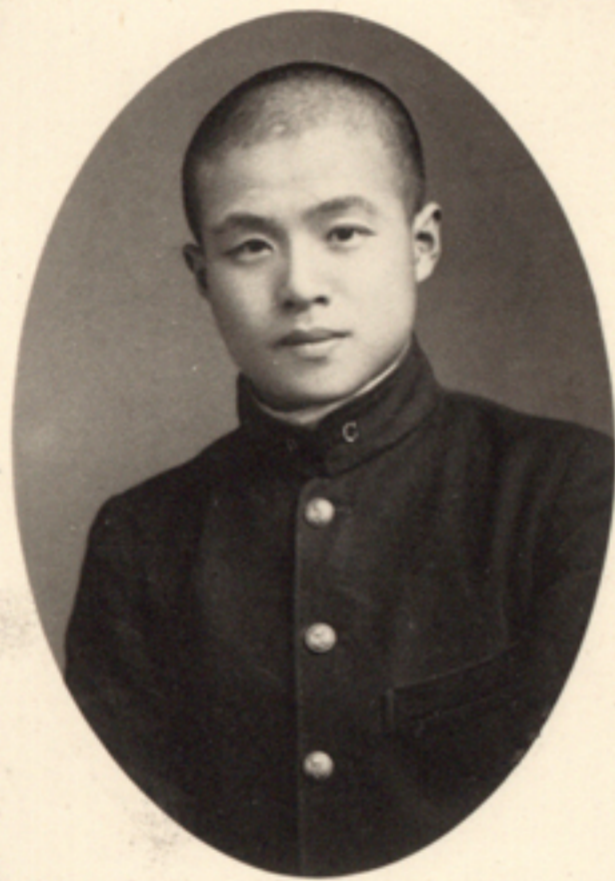
惠照代田



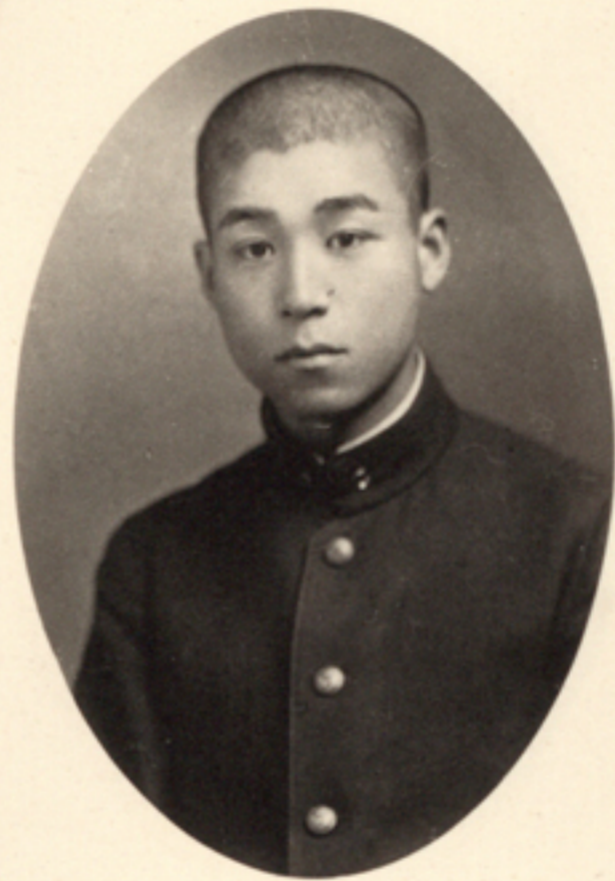
實中田



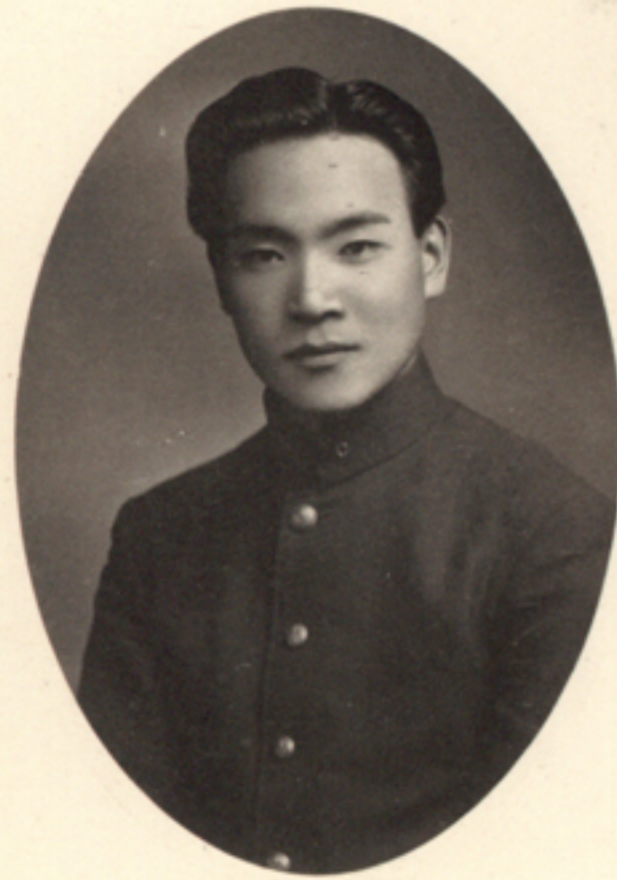
郎三彌中田



三憲卷田



郎太正島田



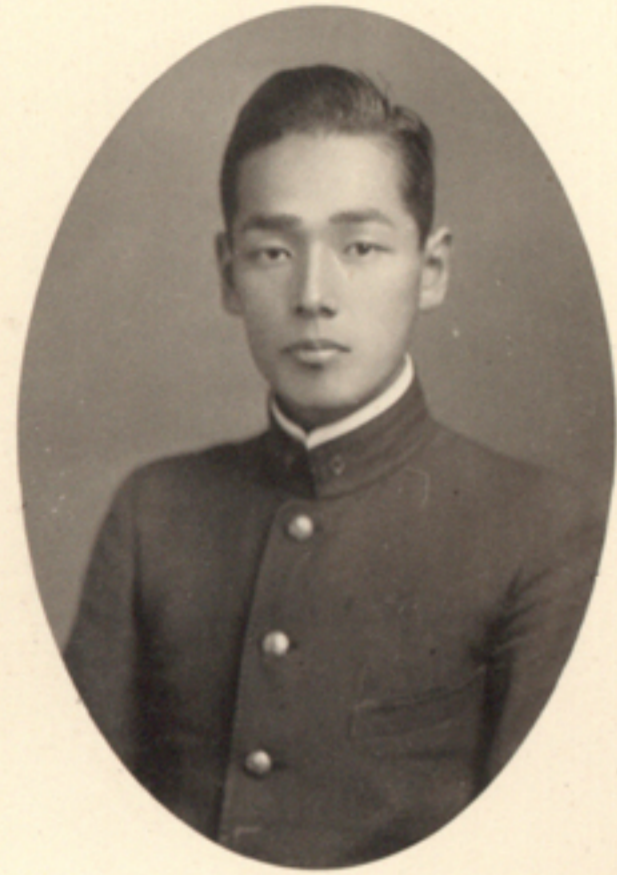
郎五内竹



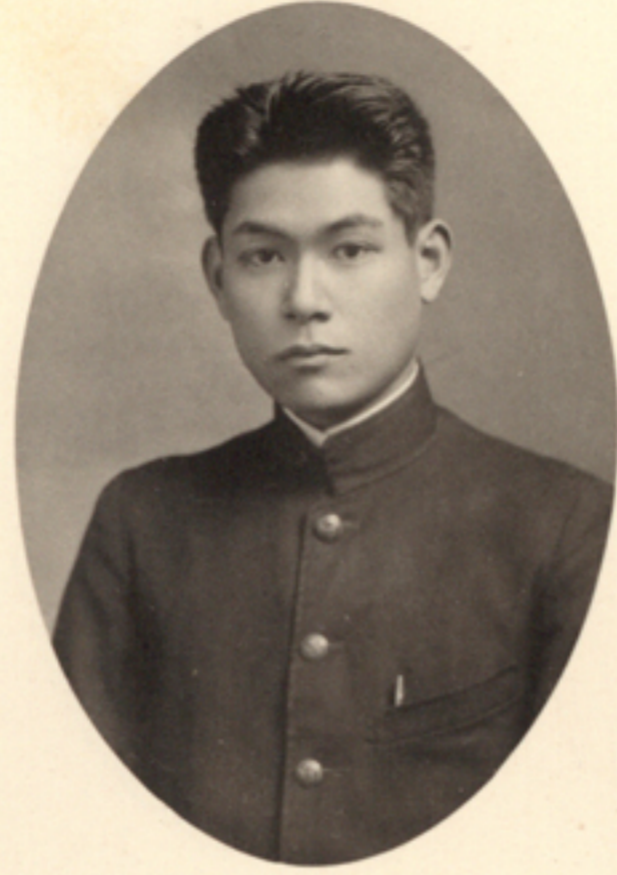
三俊林武



武井玉



實 築 都



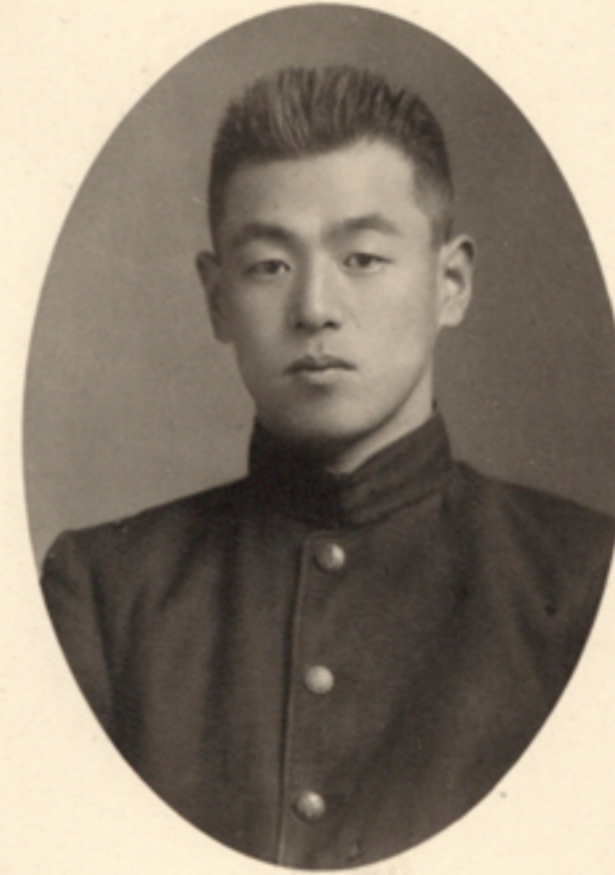
雄 武 谷 坪



郎 吉 田 竹



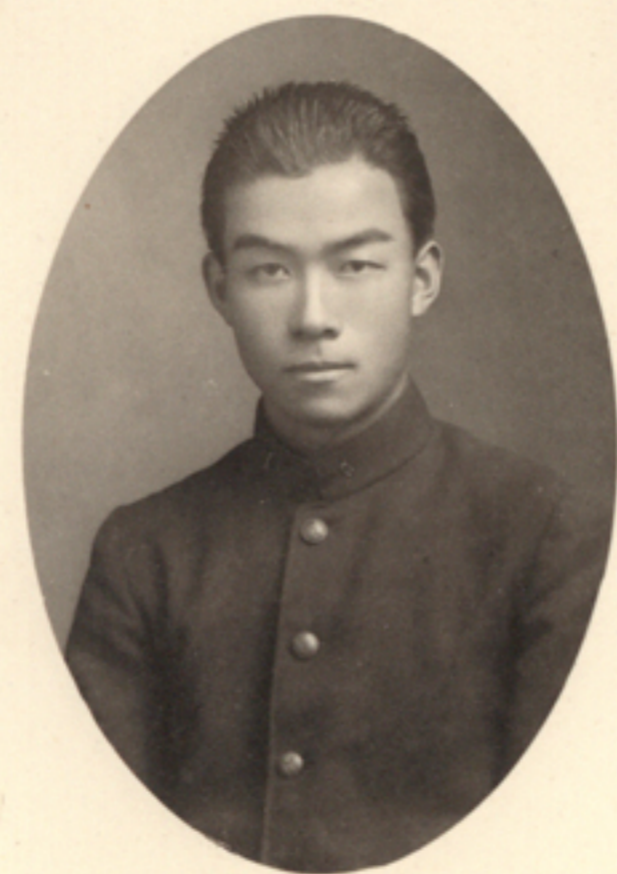
信 良 澤 長



七 清 辻



郎 三 村 夏



東 秀 田 成



臣 忠 田 永

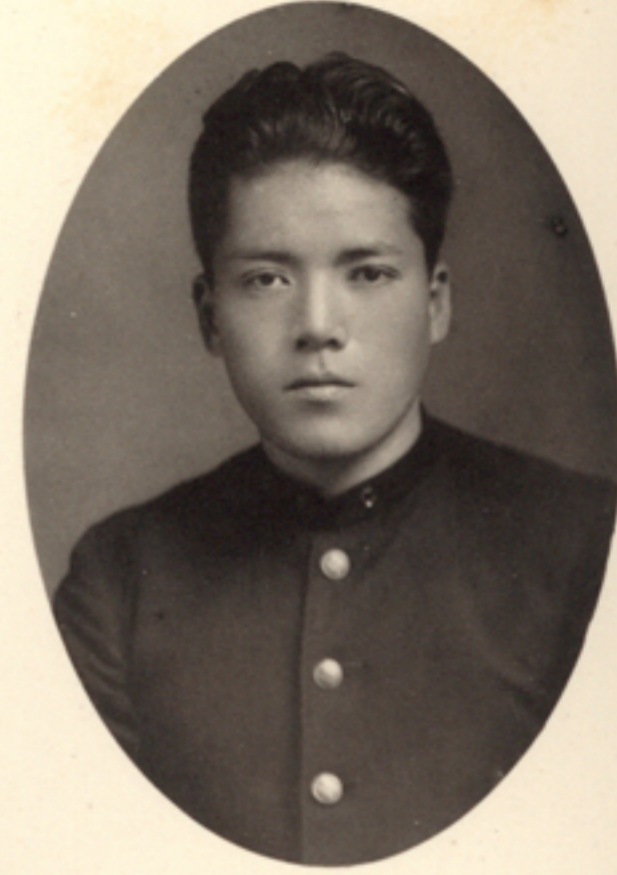




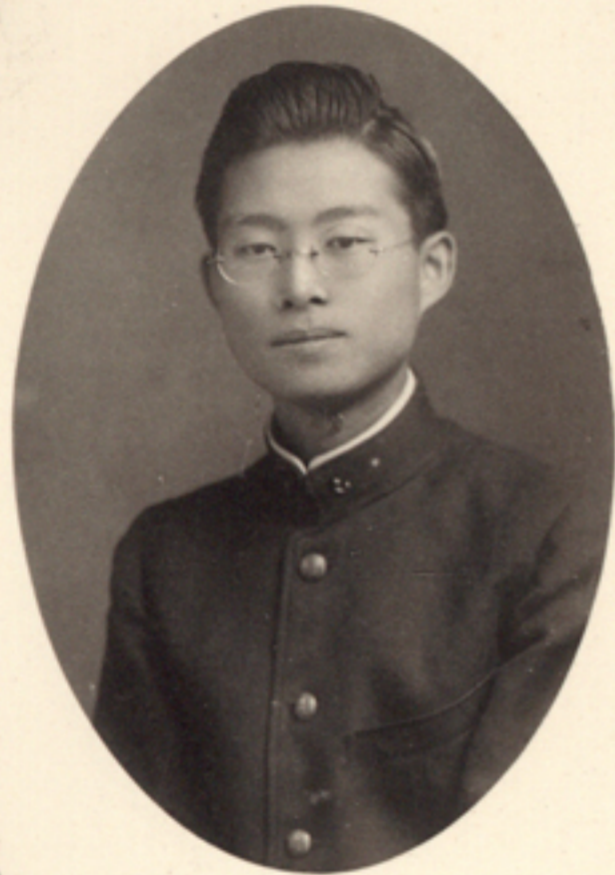
梅澤保治



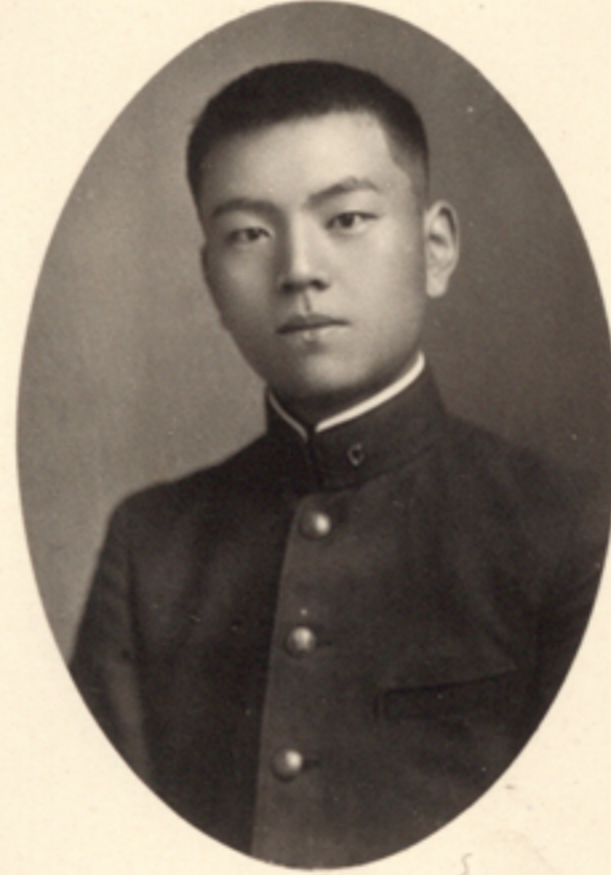
村井彌三治



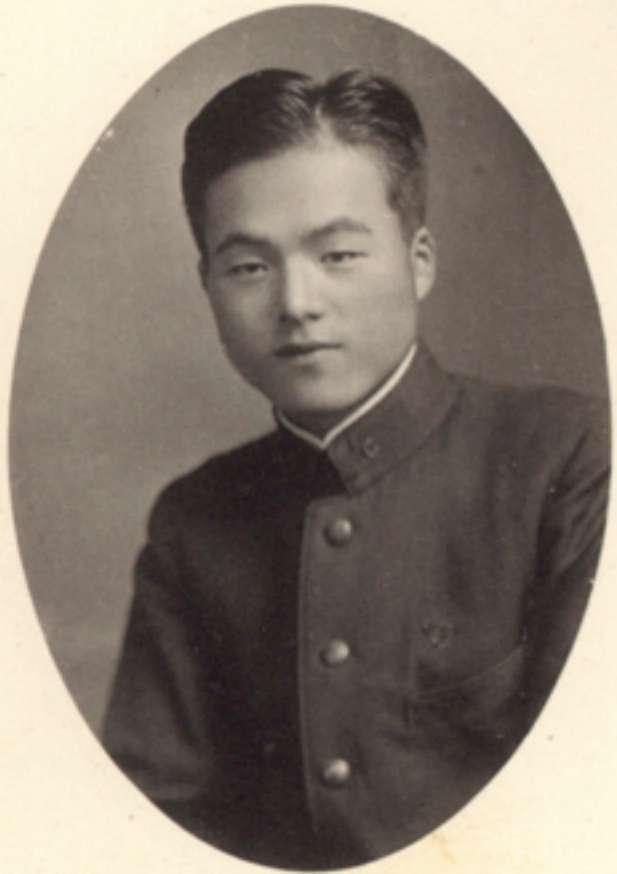
室谷次郎



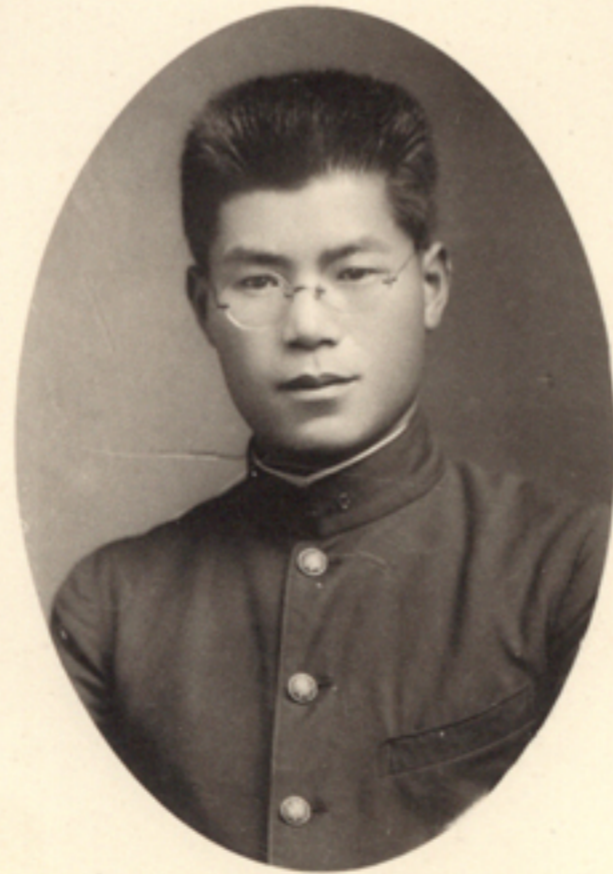
内山正司



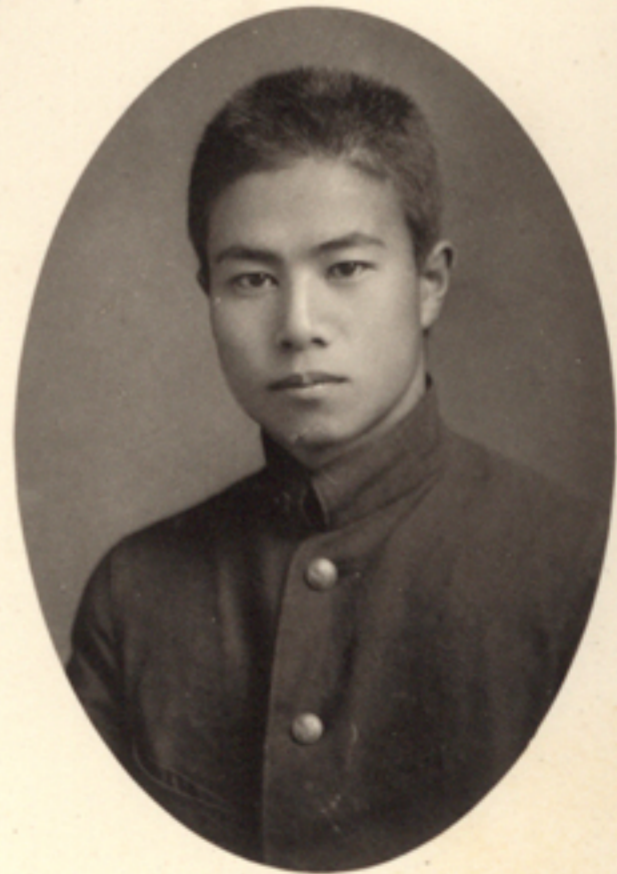
内田新吾



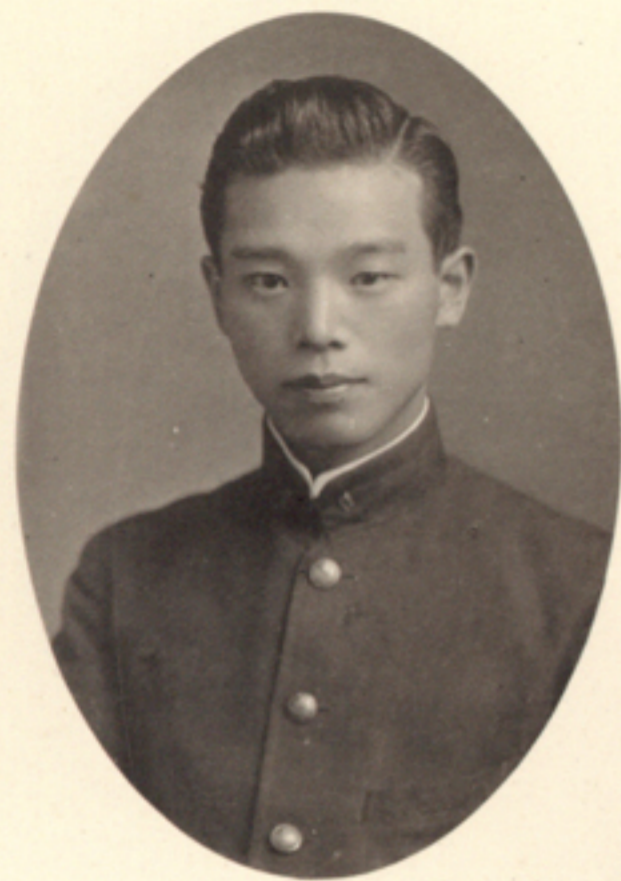
野又貞夫



乃村進



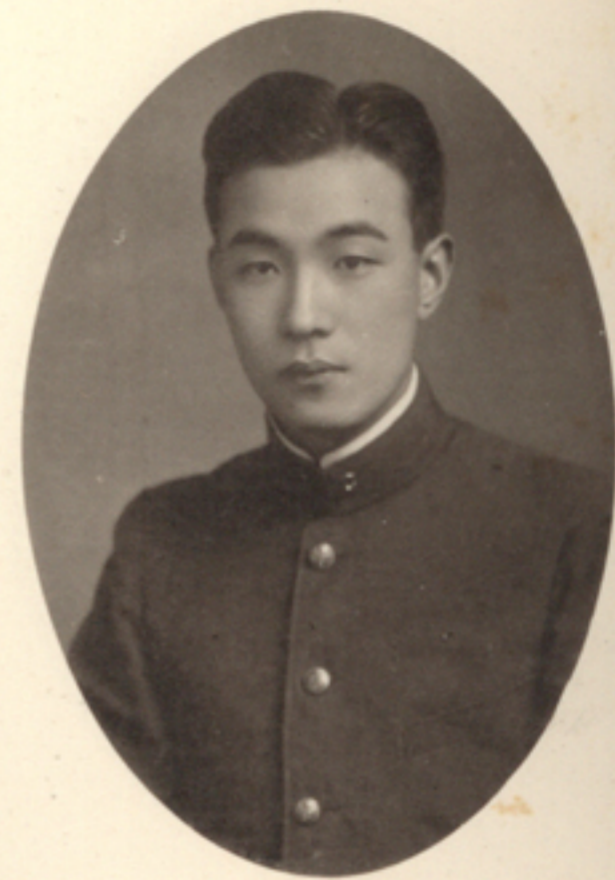
宇野長作



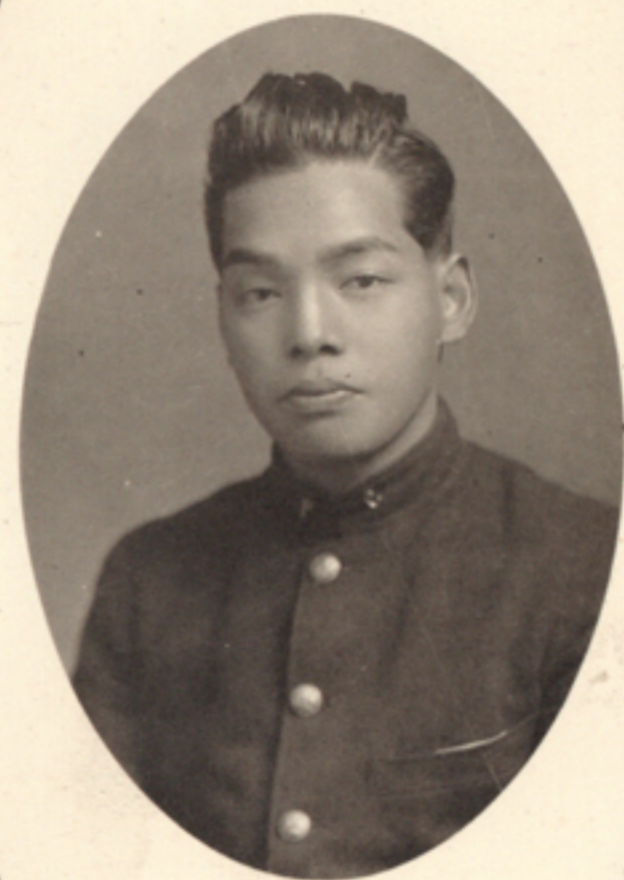
郎 駿 掛 鞍



一 義 沼 黒



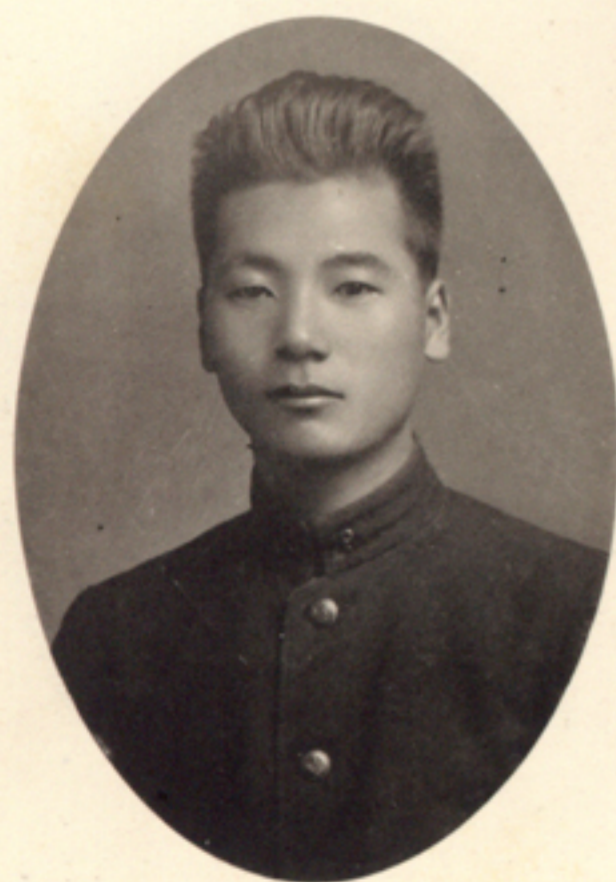
雄 鐵 代 能



喜 又 島 貝



茂 原 栗



郎 三 德 本 山



雄 秀 口 山



亮 義 口 山



重 唯 林 松



助 吉 田 安



昌 本 山



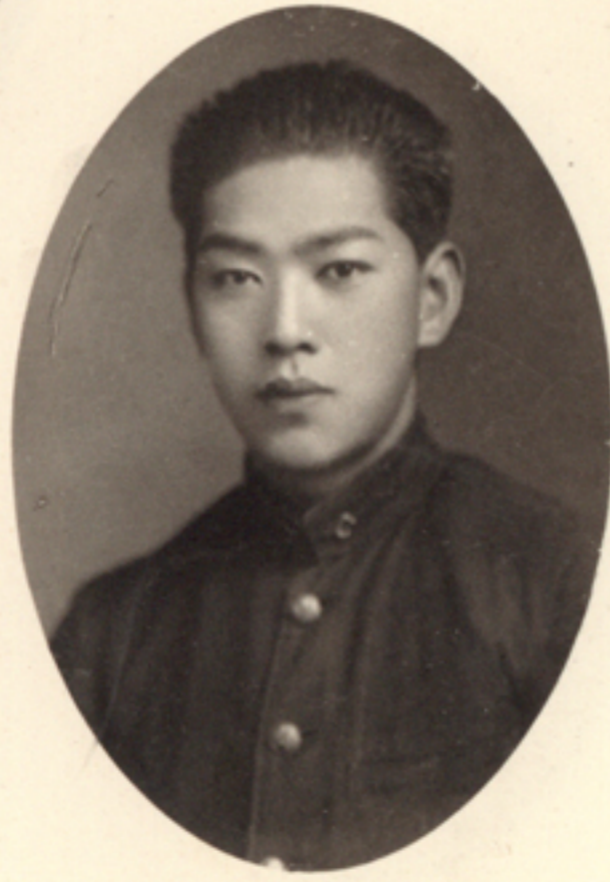
茂 野 牧



彪 崎 松



雄 虎 林 小



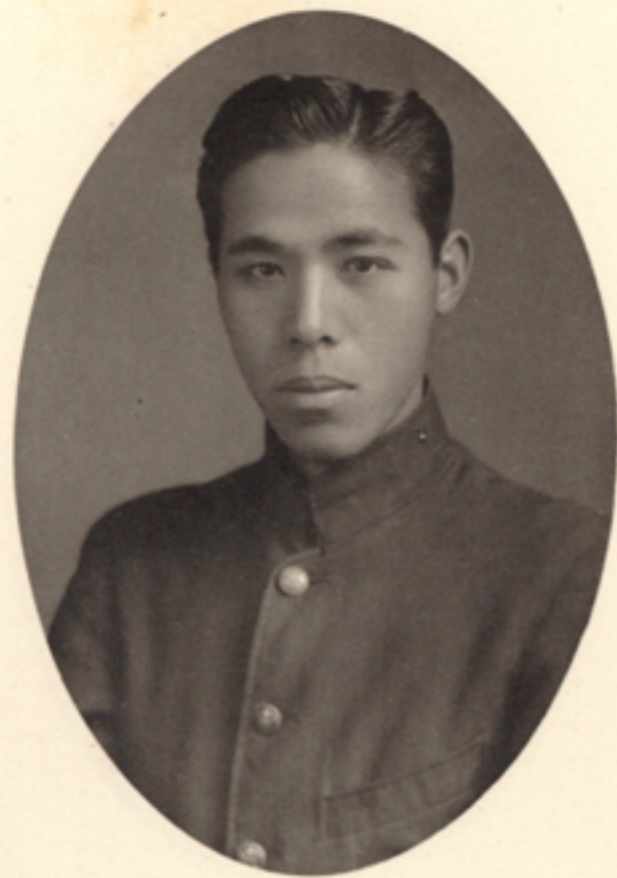
幸 清 泉 小



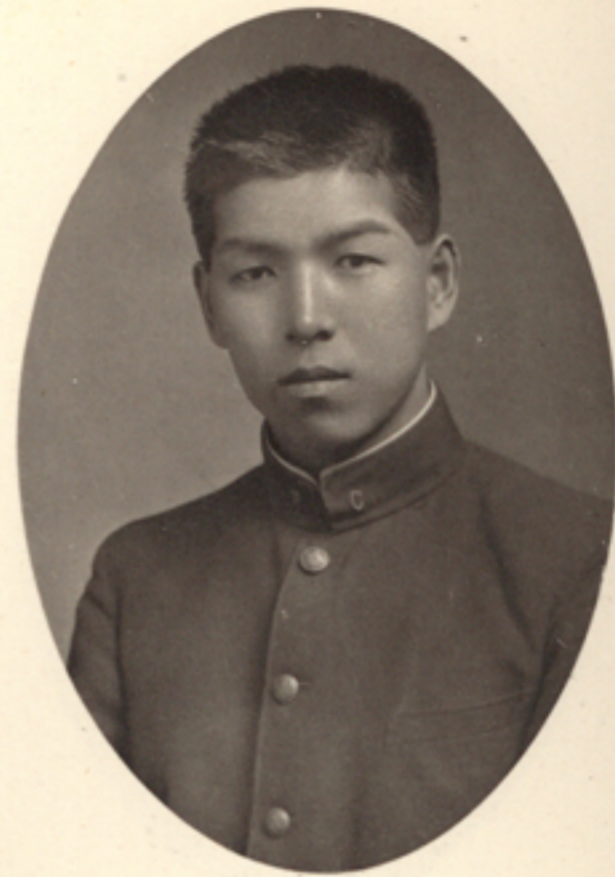
二 阜 津 船



小 山 猛



小 林 周 作



小 林 慶 年



小 菅 敏 郎



小 島 勝 男



近 藤 弘 平



兒 玉 英 一



古 賀 正 雄



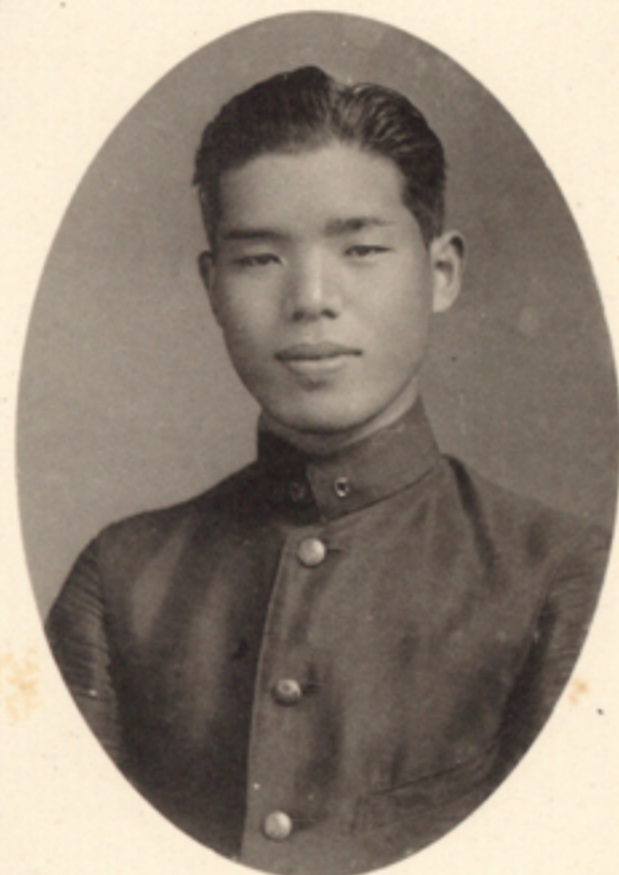
遠藤勘重



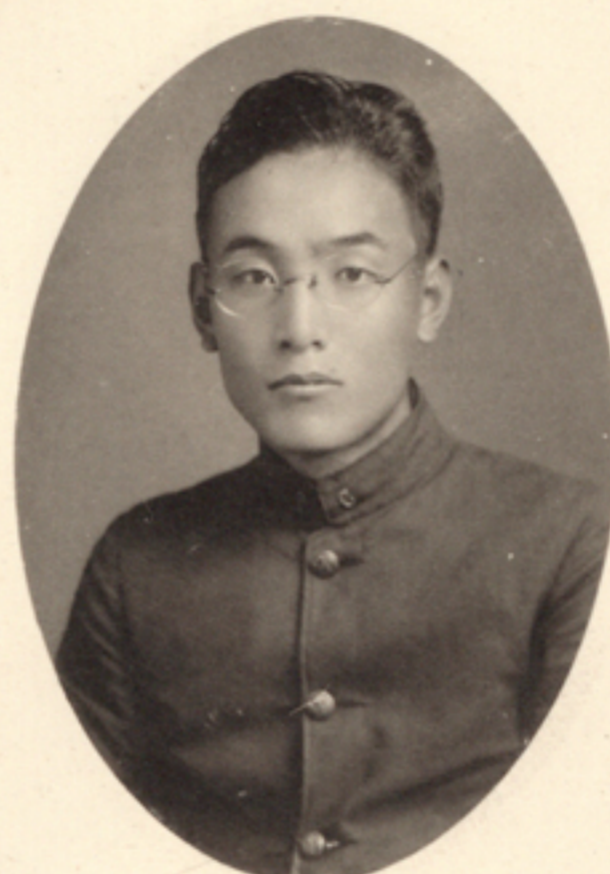
江口行雄



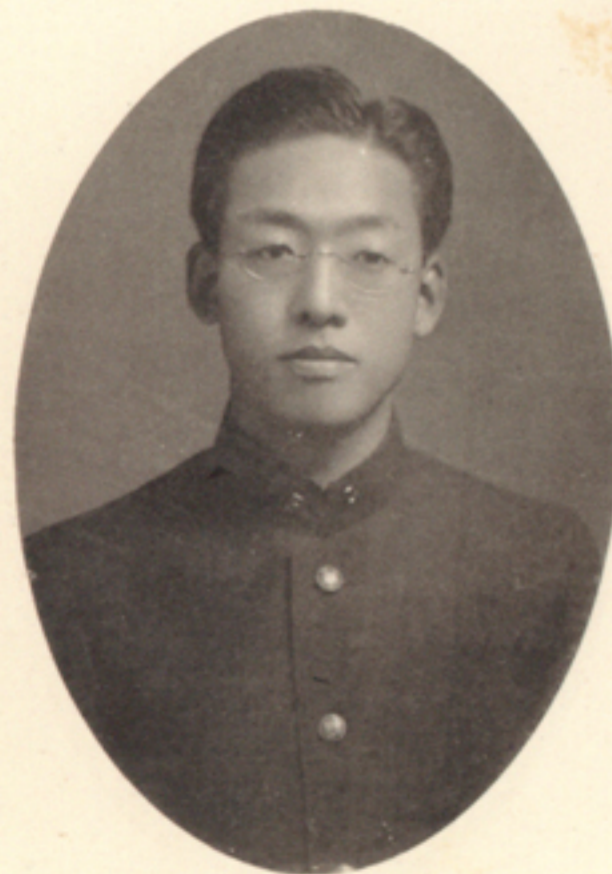
後藤幾久雄



青山祐治



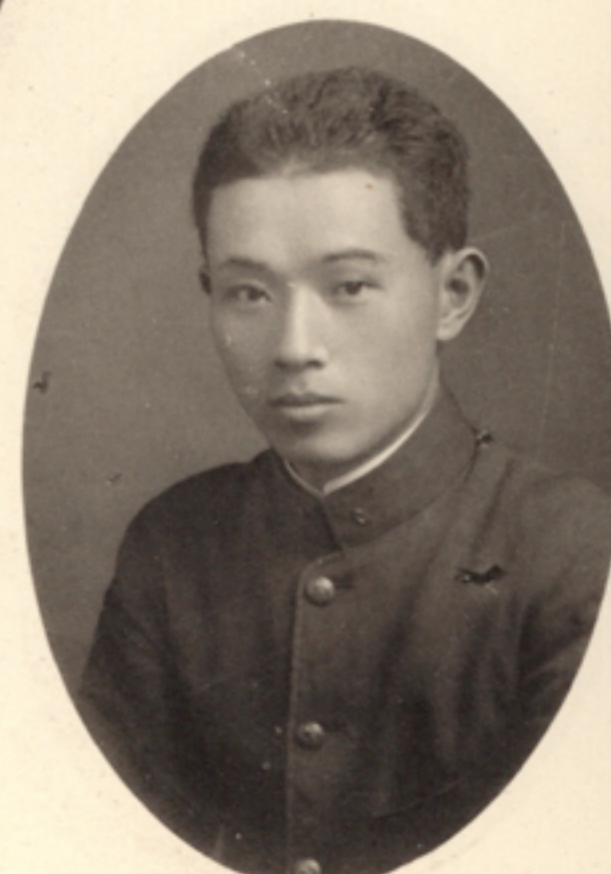
遠藤榮一



穴釜升雄



安達行雄



阿部諒平



彰 藤 齋



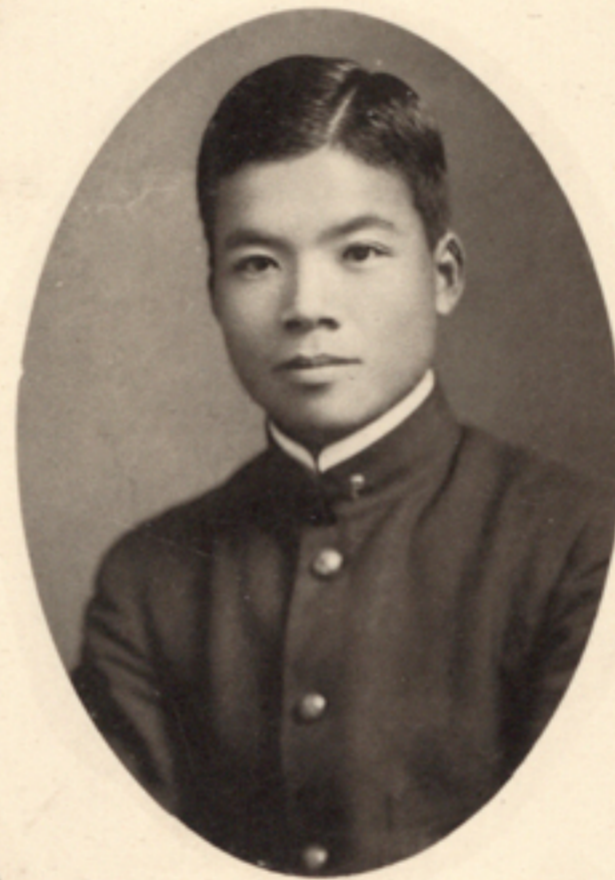
榮 宮 雨



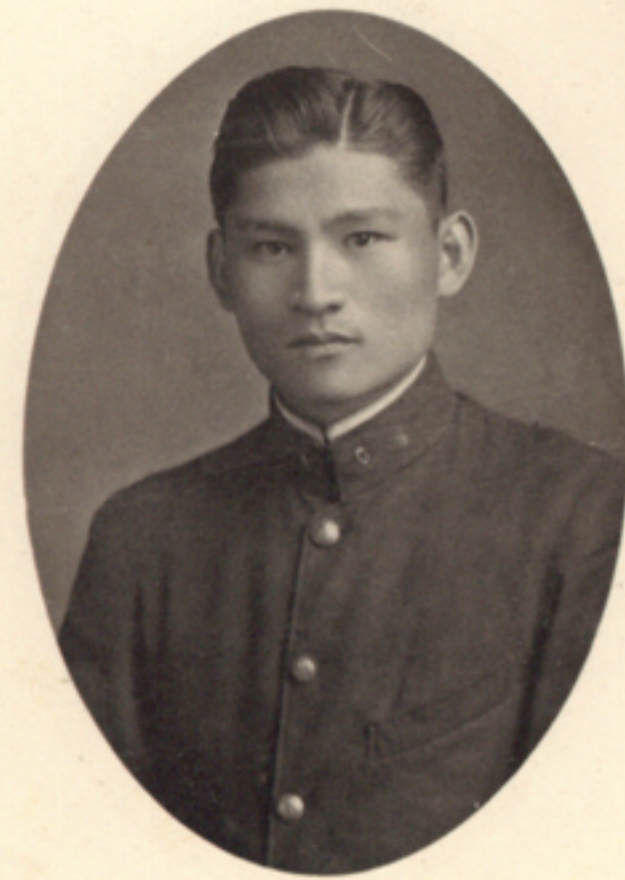
雄 朔 山 秋



雄 信 藤 佐



夫 美 藤 齋



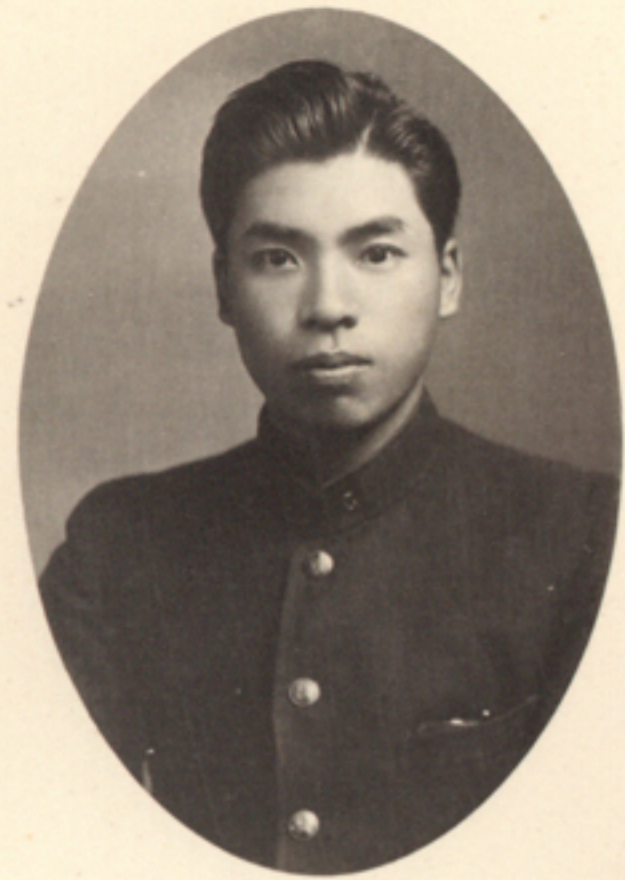
平 庸 井 坂



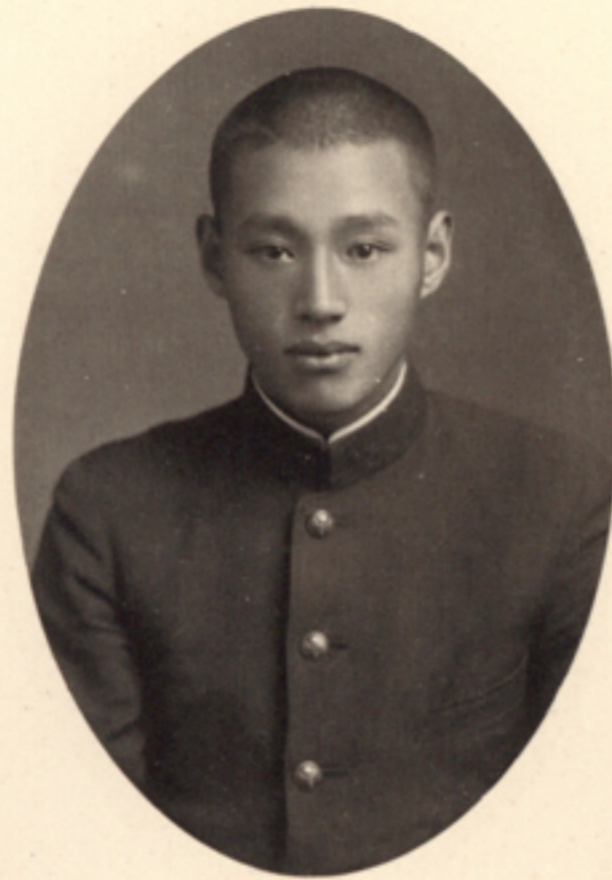
二 宮 藤 佐



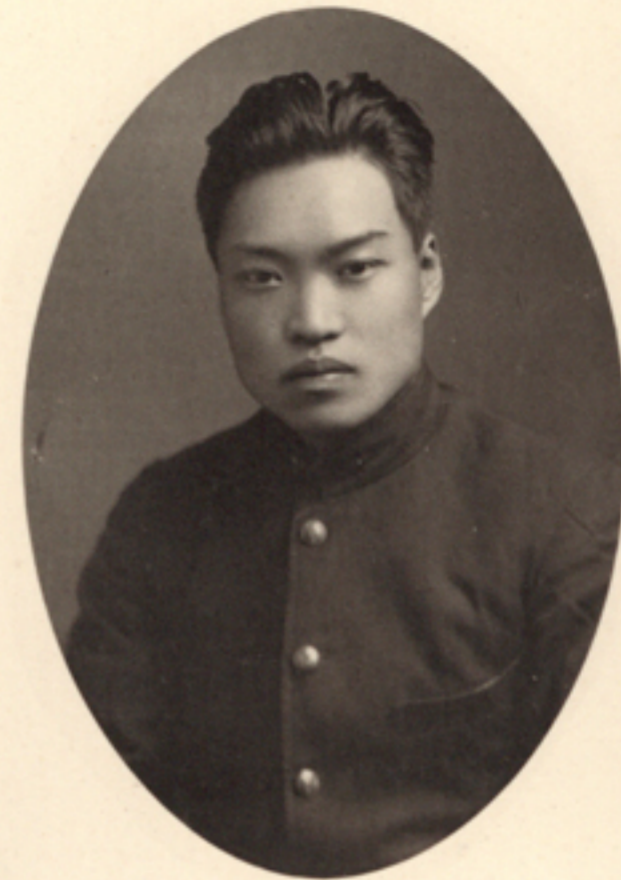
郎 一 榮 藤 佐



郎三吉森笹



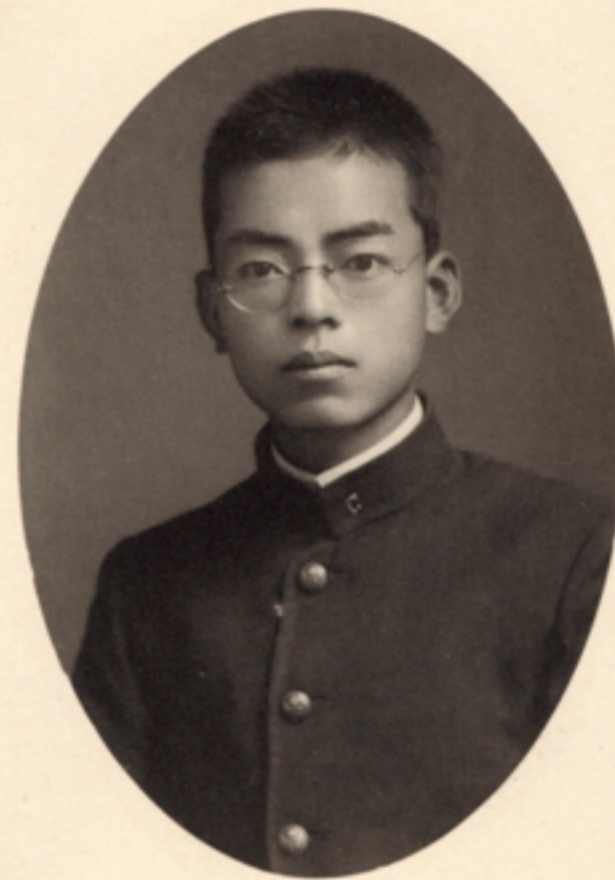
二梅岐讚



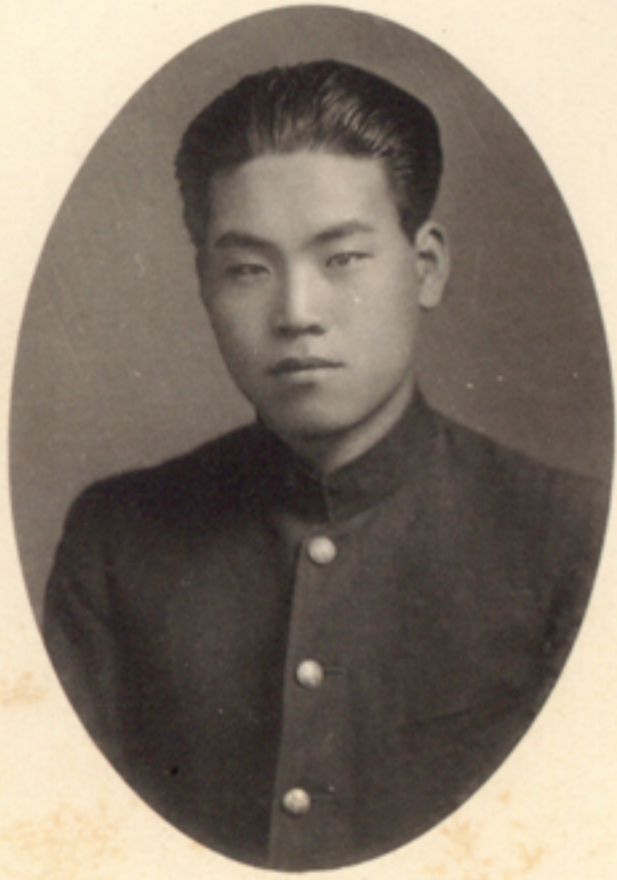
吉佐上野坂



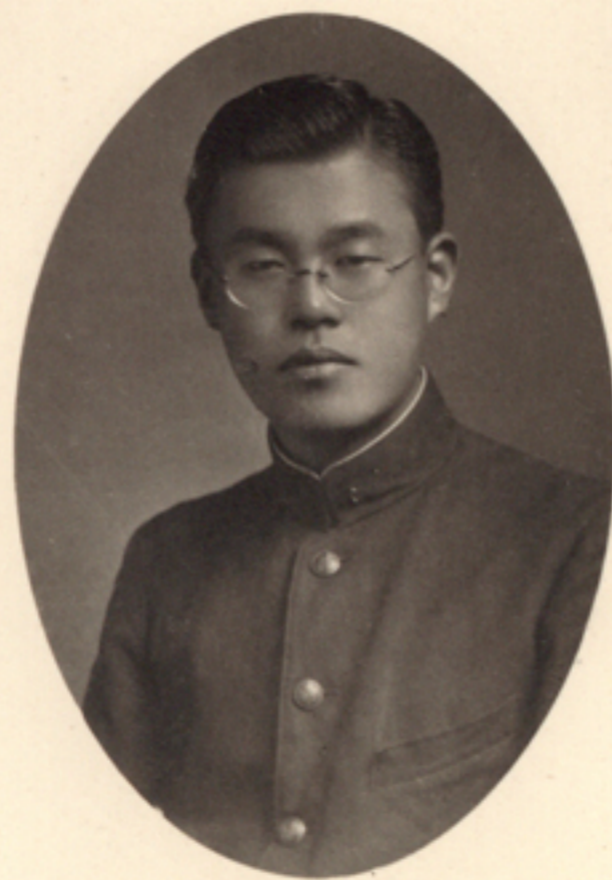
秋利野北



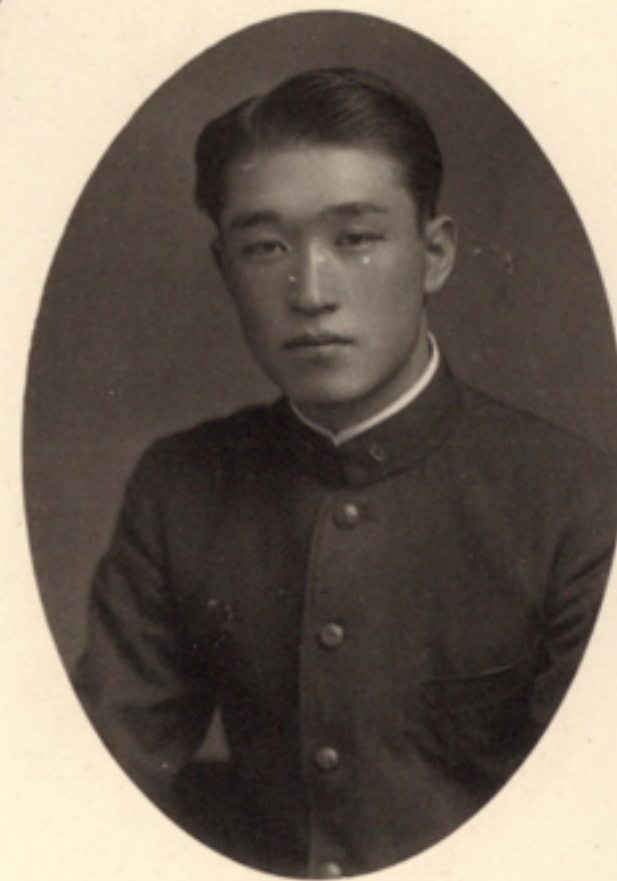
盛久村多喜



一源湊



治勇喜田菊



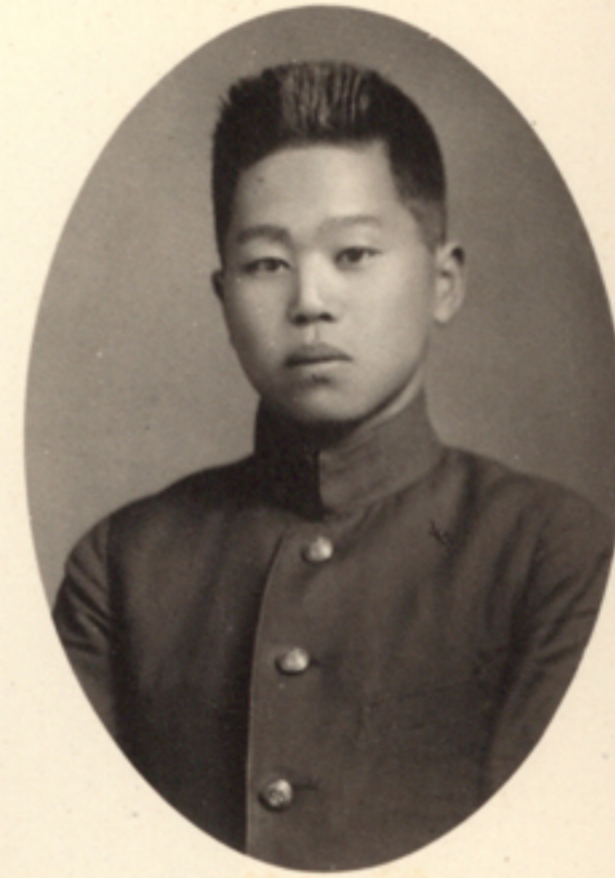
郎毅村木



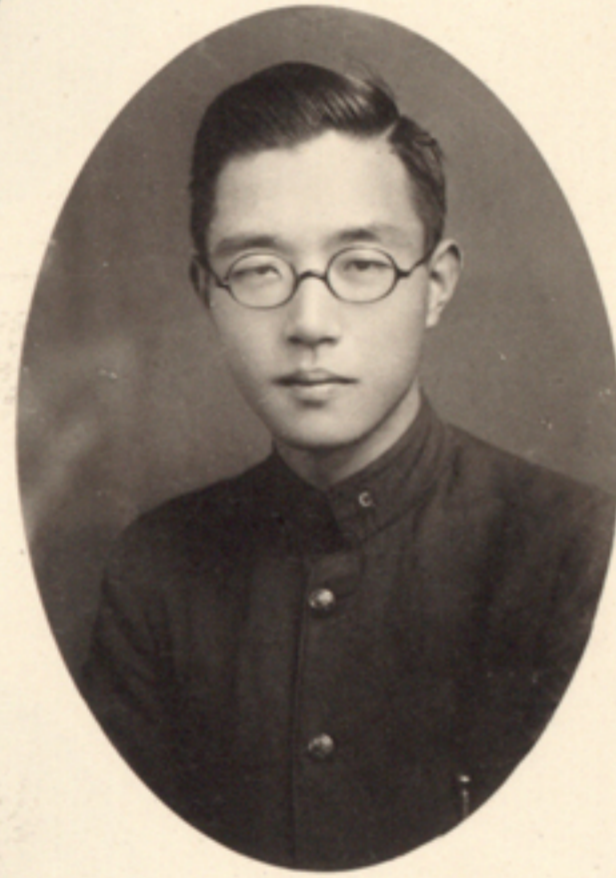
三宅省三郎



皆月昇



三尾谷規矩



白石琢二



鹽谷精一郎



清水良夫

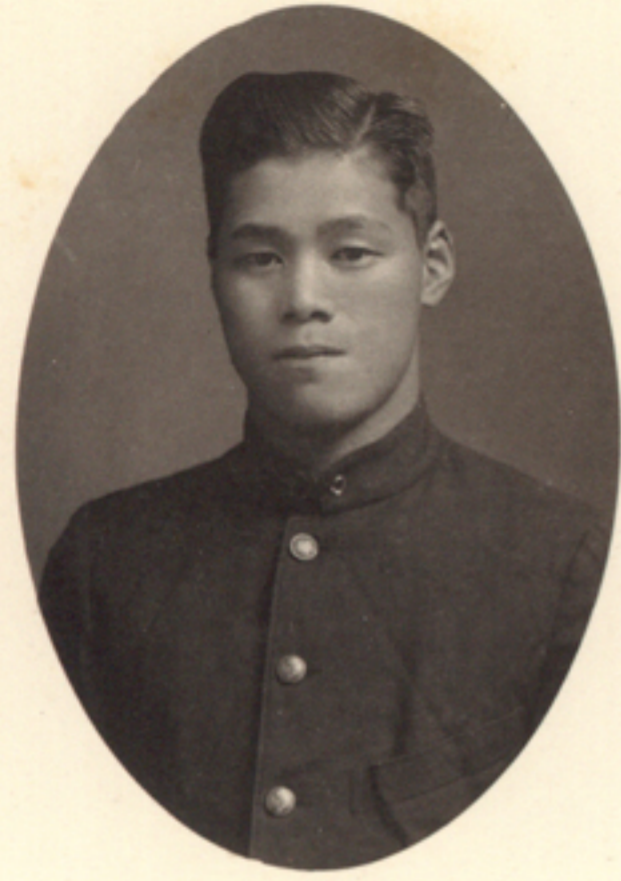


清水春雄



島榮藏

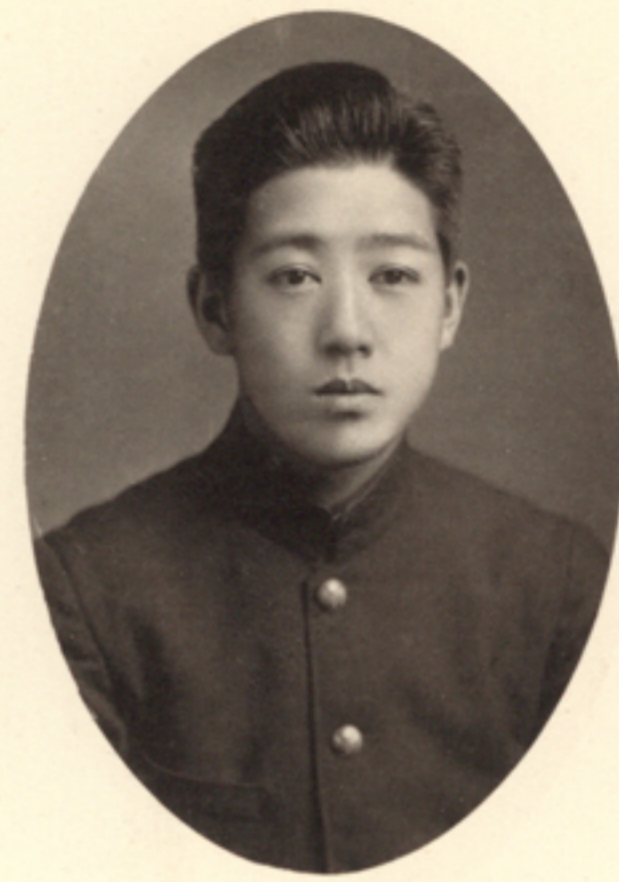




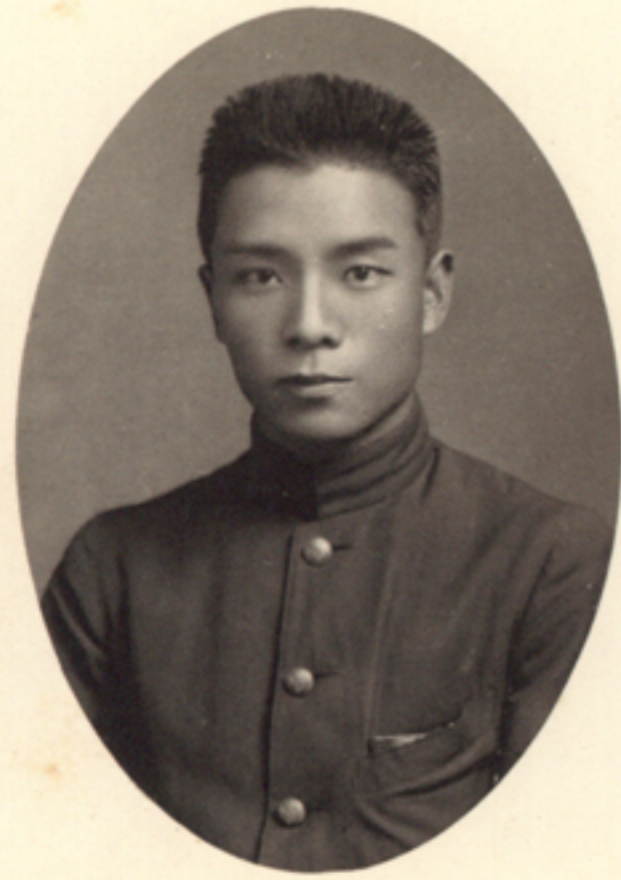
飛岡定七



新藤信造



清水國三



平岡文三



平井角四郎



日南田美文



關 與 三 郎



望 月 馨



關 山 正 次



鈴 木 三 郎



菅 野 祐 治



講 演 會



庶 務 部



編 纂 部



辯 論 部



柔道部



剣道部



柔道々場



剣道々場



野 球 應 援 團



野 球 部



對 北 大 春 季 合 仕



戰 二 勝 子 子



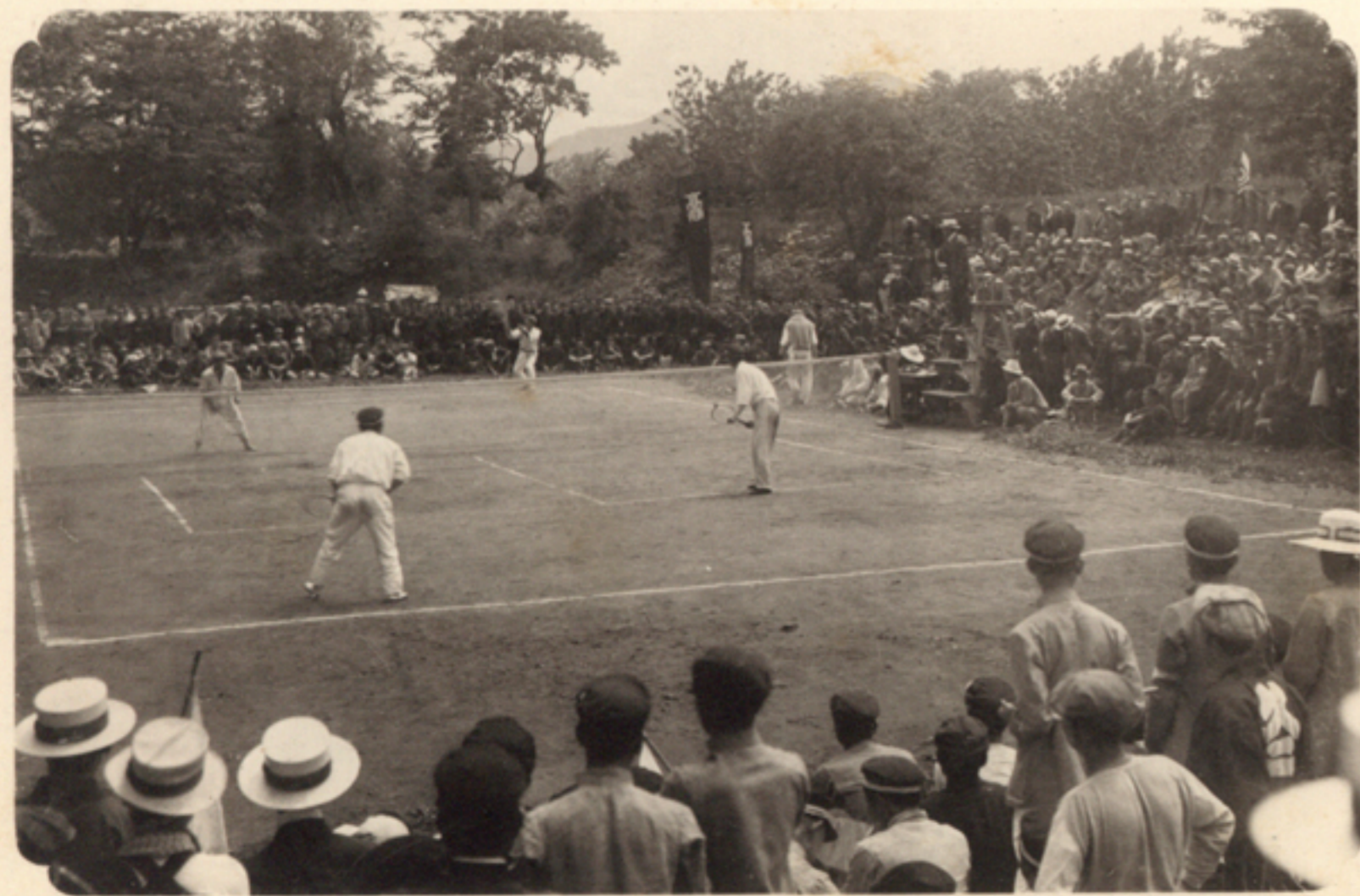
對 北 大 秋 季 合 仕



應援團幹部



庭球場部



對北大春季合仕



對北大秋季合仕



佛 語 劇



外 國 語 部



ス ピ ー チ



英 語 劇 (フィラトス)



「魏伐亮葛諾」 劇 語 那 支



劇 語 獨



劇 語 露



劇 ト ン ラ ベ ス エ





部 球 蹴



部 一 キ ス



ブ ン ヤ デ



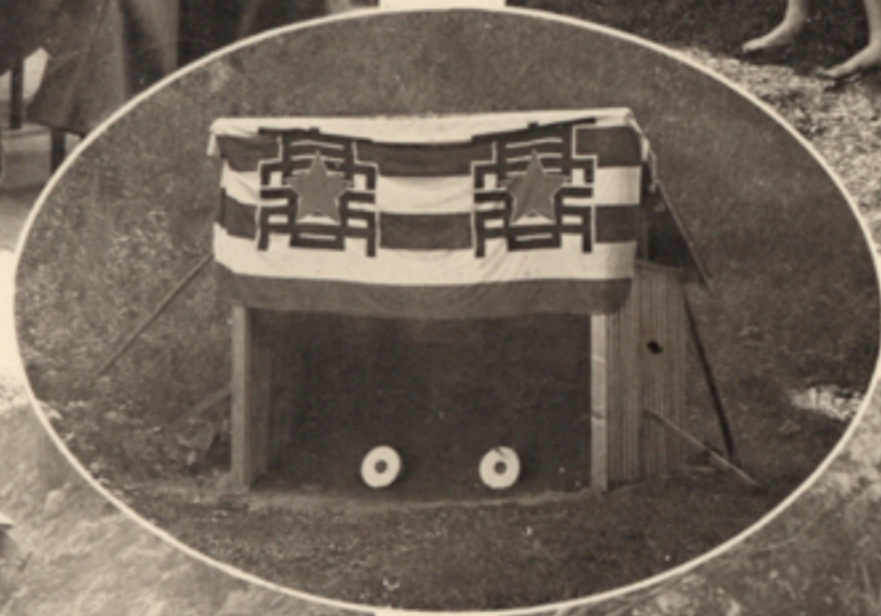
會 大 一 キ ス



弓道部



相撲部



練習



練習



會說演開公置設部攻專



社吟丘綠



部樂音



演講回巡

會 賀 祝 念 記 年 迎 十



行 啓 記 念





樺太方面



網走方面



東京方面



室蘭方面



念記山登山雪大及行旅那支鮮滿



正氣寮



北斗寮



記念寮



讀書寮





食 堂



記 念 祭 余 興



王 井 寮



文 行 寮



近 附 行 銀 本 日



街 内 色



委 員  
ア  
ル  
バ  
ム



街 夜



リ 通 園 花



堤 波 防



岩 赤



園 公 樽 小



ラ ラ ツ



絹糸布 行 唐松の並不静... 劉算軸 生

緑陵... 雪... K.Y.

向上

池... 馬鹿 S.K.

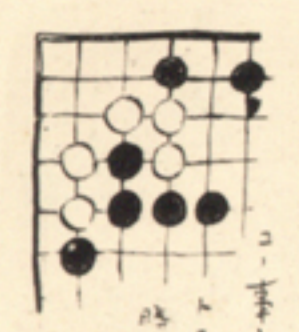
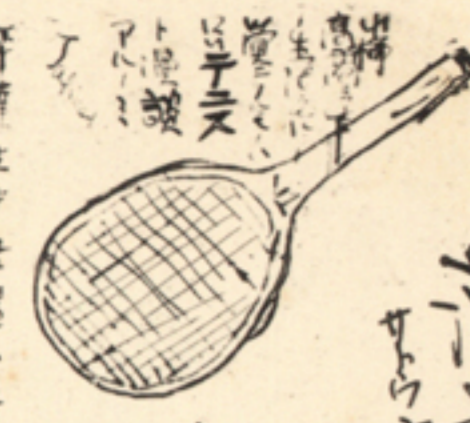
死... 人生...

想... 念... 橋... 橋... 橋...

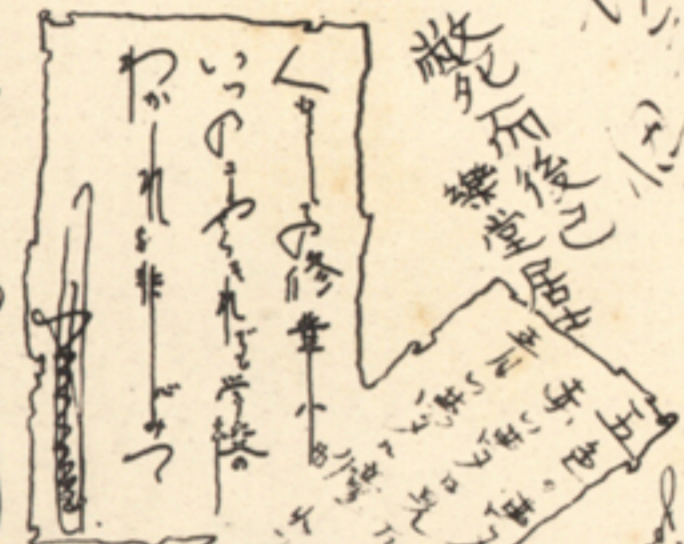
卒業の喜と提灯... 不正行為... 生... 死...

1+4=5  
2+3=5  
7-2=5  
二相対と絶対

漫談屋



卒... 生... 卒...



卒業の喜と提灯... 不正行為... 生... 死...

卒... 生... 卒... 生... 卒...

Sticht to the Holy of Francis de... (1885)

馬札

J. Manoye



God be with him

MISANTHROPIST

A. Karouma

J. Kobayashi

友朋

Love is best

水

GORKOE VOSPOMINANIE CU.

思い出の場所の海は  
波濤に  
今宵も静かにあふれぬ  
1931-11-16

Be Manly

猛獣

私と少将の対決  
雪の降る中  
私と少将の対決  
E

中絶する世界  
先示ある孤独

末路



Cond.



海函

鎖

Laissez aller, laissez passer  
laissez faire, le monde  
va de lui même.

N. Skeura

子供の書  
半服  
2000  
2000  
2000

海函

Saborayev

Jacking  
of Sakai

Y. K.

署名

Ausgangspunkt, wie Zielpunkt im japanischen Kampfsport ist das Manji-Kopfsch.

S. Miyake



有難い俺は人間に生れた  
右藤記久



古代大木とビル  
『因はるる存在』

Gedenk'ich  
dein allein.  
Pine trees.



樹  
静  
紅  
錯

Le français.  
Idyo.

運命  
沖田

Mc. Watson  
(K. Endo)

石川  
正  
輜重輸卒

肉は雪のあめに鎖され、霊は鳥子のあめに囚れぬ。  
日は暮れ道遠く我が生既に  
空を飛ぶ鳥の如く  
雲を渡る舟の如く  
夢を語る人の如く  
涙を流す人の如く  
愛を語る人の如く  
死を語る人の如く

緑の丘

忠誠

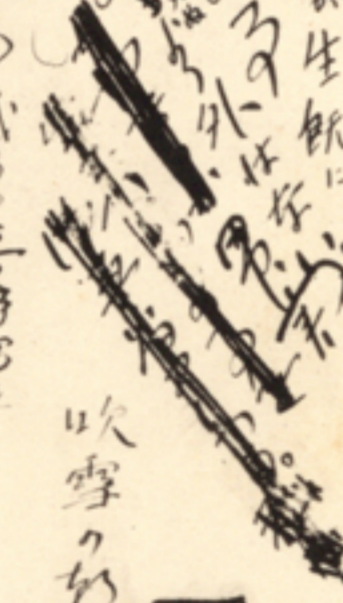


Kotayashi Trio

Love, Fate + Death.

皮肉の観音

志村の町  
未達とあやぐ東  
波御子



吹雪の歌

愛の詩

開発  
石井

人間味

雪のたあか  
北國の人

流るる水  
静かなる水  
あはれの水

詩も歌も無  
仰おけり  
今日の日

去りて  
雪のちり

茂

緑丘三年  
第一路

観樹

飯島延隆

後鳥羽

天  
下

一年  
志

あ  
林



長短一味  
石川

有難い俺は人間に生れた  
右藤記久

有難い俺は人間に生れた  
右藤記久

有難い俺は人間に生れた  
右藤記久

有難い俺は人間に生れた  
右藤記久

有難い俺は人間に生れた  
右藤記久

有難い俺は人間に生れた  
右藤記久









大正十二年三月調製

アルバム調製委員

調製者 原 憲 一

小樽市花園町東三丁目二十九番地

撮影者 小樽 寫真館

札幌市大通西五丁目一番地

印刷者 中西印刷所

小樽高等商業學校  
第十回卒業生一同